夕刊
臺灣日日新報
三月二十一日
夕刊一部二錢
發行兼編輯人 江口[illegible]
臺北市[illegible]町三丁目二十三番地
發行所 臺灣日日新報社
[illegible]支局

皇軍ジャングル地帶猛進
ポート・モレスビーに迫る

【○○基地二十日發同盟】シドニーラジオによればラエ、サラモアに上陸した皇軍はウオーク溪谷沿ひにジャングルを分けて續々内部に進入ポートモレスビーに刻々接近してをり、防衛軍側主力との接觸も切迫してゐるが敵側は主として民間義勇軍により防衛軍が編制されてゐるので皇軍に對し有力な抵抗をし得るか否か疑問とされてゐる

【リスボン十九日發同盟】濠洲よりの情報を綜合するに過般ニューギニア島、サラモア、ラエノ兩地點に上陸した日本軍はポートモレスビー目差し着々前進を續けてゐるものの如く十九日濠洲ＡＢＣ放送局ニューギニア島特派員はサラモア、ラエの兩地に上陸した強力なる日本軍は目下マーカム盆地に沿つて西方に進擊中である旨報じてをり、一方米國經由の濠洲の情報によれば日本軍の新增援部隊はサラモアに上陸、ポートモレスビーの西北三百二十粁のマーカム盆地にある飛行場占據を目差し西進しポートモレスビーに先遣部隊を派遣し得る距離にある一要衝に達した

モレスビー猛爆敢行
諸施設に大損害與ふ

【リスボン十九日發同盟】メルボルン來電によれば日本航空部隊○○機は十九日朝ポートモレスビーに對し又も空襲を敢行、猛烈な地上砲火を浴びつつ前後一時間半に亙り多數の爆彈を投下、諸施設に多大の損害を與へた

ダーウィン空襲

【リスボン十九日發同盟】カンベラ來電によればカーチン濠首相は十九日日本機のポートダーウィン空襲に關し次の如く發表した、日本航空部隊は十九日もまたポートダーウィンを空襲した

米當局の憂愁深し
マッカーサーの宣傳利き過ぎ

【リスボン十九日發同盟】米國では比島の勇將マッカーサーの英雄化宣傳が效き過ぎて國民は同大將に對する過度の期待に漸く焦燥の色あり十八日ワシントン來電によれば米陸軍當局も次の如き意向を洩らしてゐる

マッカーサーは濠洲で極めて困難な重荷を引受けるに至つたもので、近き將來大成果でも報道されるやうな期待をもつことは同將軍に對して氣の毒でもありまた不合理な事でもある、成程濠洲は比島に比べて有利な所もあり地域が廣く軍隊は優秀であり空軍も強力、且つ增援部隊の來着も可能なのはその例だが他方では地域の廣大なことは同時に防備が稀薄となり加ふるに海岸線が長く脆弱性は顯著なこと物資供給問題が頗る困難なことなどは比島よりも不利な點である

バタアンの米比軍
地獄の責苦味ふ

【リスボン十九日發同盟】サンフランシスコ來電、バタアン半島脱出の米比軍參謀將校セイヤーは十八日サンフランシスコに到着したが、バタアン戰線に孤立奮鬪の苦戰をなしつつある米比軍の現況につき次の如く語つた

バタアン戰線の米比軍は現在地獄の責苦を味はつてゐる、われわれは即時艦船、飛行機を增援するのでなければ戰線を維持することは不可能であらう、戰爭は如何に尨大な机上計畫を樹てようと大援軍を組まなければそれだけでは勝を得ることは絶對にあり得ない

驚異の復興
タンジョンプリオク港

【バタビヤ十九日發同盟】三月二日皇軍がバタビヤに進擊するや蘭印當局は焦土戰術に出でジャバ島最大の貿易港たるタンジョンプリオク港（バタビヤ外港）を徹底的に破壞し更に首都バタビヤを焦土化せんとしたが、住民の猛烈な反對と皇軍の神速な進擊に狼狽し一物も破壞し得ずして逃走し漸く戰禍から免れることが出來た、蘭印當局によつて最大の犧牲に供されたタンジョンプリオク港は一時破壞の跡のみで今に至る迄燻り續けた倉庫の中には惡臭を放つ餘燼が燻つてゐる、曾つては繁華を誇つた埠頭設備は無殘にも打碎かれ機械も立並んだ倉庫に一杯積込まれてゐた莫大な物資は劫火に燒かれ炎々と十數日に亙り燃え續けて灰燼に歸し造船所機械工場の機械は殆ど剩す所なく破壞され唯一の浮ドックも埠頭近く沈められてそれらしい形骸のみを留めてゐる、陸方から大きく廻らされた防波堤の三つの出入口には大小百六隻の船舶が所狹きまでに沈められ港のあちら、こちらにマストのみが林立してゐる、埠頭繫附けの船舶に逃走する暇もなく爆破され橫倒しのまま棄て去られその上港外には無數の機雷網が張廻し一歩も近寄せまいと警戒してゐたことが窺はれる、七日完全占領以來わが陸海軍では共同で晝夜兼行同港の復舊作業に從つてゐるが中にも海軍部隊の掃海作戰は最も困難を極め外に敵陣水陸の聯繫に備へつつ巧妙に擬裝されて浮游する機雷を發見處分してゐる、この陸海軍の勞苦たる努力は今や着々成果を擧げつつあり慘憺たる破壞の跡に逞しき建設の槌音も高く響き立つて住民をして驚異の目を瞠らしめてゐる

ニューブリテン島東方ブカ島附近の掃海に向ふ我が掃海艇隊の勇士（海軍省許可濟第五七一號）

和泉大津市誕生

【東京電話同盟】内務省では來る四月一日より大阪府泉北郡大津町を廢し、その區域に和泉大津市を設置する旨二十日附官報をもつて告示した

英、蔣陣營は大混亂
緬甸敗戰から意見對立

【南京二十日發同盟】最近ビルマ戰線における指揮統一問題を繞つて英、蔣間は事每に意見の對立を來してゐるが、特にラングーン失陷については相互に責任を擦り合ふ見にくい泥試合が演ぜられてゐる、即ち去る三日英駐緬司令官ハツトンは昆明において重慶側代表陳誠とビルマにおける英、蔣聯合作戰について協議し、陳誠は急遽マンダレーに赴いたが時恰もビルマは敗色濃厚となり結局昆明會談における決定事項の實現を見ずしてラングーンは日本軍の攻略するところとなつた、この結果重慶側はラングーン等の陷落を[illegible]ハツトンが昆明會談の決定事項就中ビルマにおける重慶軍の[illegible]しなかつたために責任は英にありと非難した、一方蔣介石も[illegible]退却したので英は遂にハツトンを罷免しアレキサンダーを起用するに至つたが、其後依然として[illegible]を缺いたために蔣介石は去る十日重慶において陳誠、米軍代表マグルーダー代將、スチルウエル顧問、英駐支大使シーモアー、同武官デニス少將、フィッシャー補佐官ら參へビルマにおける指揮統一問題を中心として緊急會議を開催したがその結果

一、ビルマルート沿線に對する重慶側軍需品の運搬

二、蔣介石の印度訪問の際成立した協定に基きビルマと重慶間に聯合參謀部を設けビルマ英軍と重慶軍の指揮系統について調整を行ふ

三、英印度軍司令官ウエーヴェルを重慶に招きこれが最後的決定を行ふ

四、陳誠及びフィッシャー補佐官スチルウエル顧問をビルマ前線に派遣しアレキサンダー英ビルマ軍司令官と戰局打開について打合せを行ふ

の四項を決定、次で蔣介石は會議終了後[illegible]に對しビルマに越させ陳誠を援助せよとの訓電を發したと言はれビルマ防衛に對する英蔣陣營の混亂ぶりは蔽ふべくもない

ウエーヴェル蔣に抗議提出
蘭貢戰線の敗戰憤慨

【ラングーン十九日發同盟】ラングーン地區を放棄して退却した英軍の今後の動向はビルマにおける英蔣共同作戰の運命を決する鍵と見られてゐる、即ち英國はその傳統的政策たる異民族を犧牲にして自己の安全と利益を圖る趣旨に基いて蔣軍をビルマに誘致して日本軍の矢面に立たしめんとする魂膽であり、一方蔣側ではその生命線ともいふべきビルマルートを確保せんとして、ここに英蔣兩軍協定が成立してゐるが、同協定によれば英軍は蘭貢、トングー、プロームの線以南地區の防衛を擔當し、蔣軍は北部ビルマ及びビルマルートの防衛に當り同時に英軍は印度東北部のインファールからビルマのバーモ、雲南の大理を通ずる新援蔣ルートの開設を約束しその代償として日本軍が英軍を攻擊した場合は蔣軍は日本軍の側背を攻擊するとの約束が出來てゐた、しかるにシツタン河及びペグー附近の戰敗の結果英軍はラングーンを放棄して退却、[illegible]なきに立ち至つた一方蔣軍の行動は消極且つ鈍重を極め、國境附近の軍隊は全然動かうとしないので印度、ビルマ防衛司令官ウエーヴェルは蔣介石に對して抗議を提出したが、これに對し蔣はビルマルート一本による大軍及び軍需品の輸送が思ふごとくならず且つ日本軍のシツタン河及びペグーの陷落が意外に早かつた點を理由として已むを得なかつたと辯明したと傳へられる

トルコ外相、駐米大使と協議

【ベルリン十九日發同盟】DNB通信アンカラ電によればサラジョグルトルコ外相は十九日アンカラに於て米駐トルコ大使スタインハートと長時間に亙り協議した、協議内容は武器貸與法に基く米國よりの軍需物資の對トルコ輸送問題を中心とするものであつたといはれる

我帝國、ブラジルに抗議
重なる不當措置を指摘

【東京電話同盟】ブラジル政府は去る一月リオデジャネイロに開催された汎米外相會議において樞軸國との國交斷絶を主唱し會議後直ちに日本に對し國交斷絶を通告、在留邦人抑留等の措置に出たが、殊に最近同國商船が大西洋沿岸で擊沈されて以來その態度は更に惡化し大統領令を以て擊沈による損害を同國在留樞軸國人の財產を以て賠償する等の暴擧を敢てするに至り、一方ブラジル國政府のかかる措置に刺戟された民衆によつて反樞軸デモが相次で行はれ樞軸國人店舖、商事會社等もこれら民衆の襲擊を受けたと傳ぜられるに至つた、帝國政府としても事態の惡化傾向に鑑み默視し得ず去る十二日わが利益保護國たるスペイン政府を通じ嚴重抗議を行つてゐたが、依然同國政府に反省の色が見られないので帝國政府は十九日午後左のごとき外務省聲明を發表し重ねて同國政府の猛省を促すと共に嚴重なる警告を發した

ブラジル政府は最近北米航路に從事してゐる同國商船若干隻が大西洋において擊沈せられたることを理由とし同國政府及び同國人の被れる損害賠償に充つるためと稱して同國在留の樞軸國人の財產をその額に應じ一定の割合を以て沒收することとなれる趣きなるが、斯る措置に刺戟せられ同國各地において群衆の反樞軸暴擧起れりとの報道あり今日までのところ日本人の被れる損害は不明なるも帝國政府はブラジル政府のかくのごとき不當なる措置を絶對に容認し得ず且つ日本人に對する暴動を默視することを得ざるを以てブラジルにおける帝國の利益保護を引受け居るスペイン政府を通じブラジル政府に對し次のごとき抗議をなし成行きを嚴重監視中なり

一、戰爭の餘波を受け交戰國に非ざる船舶が擊沈の憂目に遭ふものあるを聞くは氣の毒なるもブラジル政府が大西洋上において交戰國と交通の途上にある自國船の沈沒せるに對し賠償に充つるためブラジル在留樞軸國人の財產の一部を沒收する旨の大統領令を發布し、即日施行するに至れるは不當も極まれりといふべく、右は帝國政府の絶對に容認し得ざるところなり、又ブラジル政府の右不當措置に刺戟せられ同國在留の樞軸國人に對するブラジル國群衆の暴動發生を見たるは帝國及び帝國の支配下にある地域に在留するブラジル人に對するわが方の寛大なる處置にも照し遺憾に堪へざるところなり

二、帝國政府はブラジル在留邦人が同國國法を遵法し平和的に働き同國の產業開發に多大の貢獻をなし來れるに對し前記のごとき暴擧を以て報いられたることを甚だ遺憾とするものとして本件大統領令及び暴動の結果如何なる事態を生ずるともその責任は一切ブラジル政府の負ふべきものなることを茲に警告するものなり

委員選出等を指示
皇奉會總務部長會議

十六年度最後の皇民奉公會全島總務部長會議は二十日午前十時より中央本部會議室に於て開催、本部より山本事務總長以下荒木總務、石井總務、林主事、大澤宣傳部長、参事並に陳欣、許丙兩氏、州廳支部側より臺北州始め各廳各支部總務部長出席、定刻先づ[illegible]に次いで山本事務總長一場の挨拶をなし議事に入つたが

第一議案 中央參與、奉公委員選出に關する件について山本總長より四月二十二日を以て任期滿了となるので各地方支部に於ても改選に當つては本運動に熱意ある真の適任者を推薦されたい旨の要望並に説明あり、續いて

第二號 奉公壯年團に關する件

第三號 產業戰士訓練に關する件

第四號 海洋訓練に關する件

第五號 指導者訓練に關する件

等、本部に於て計畫立案せる各部に就き立川參事より夫々説明、地方支部側の意見を徴し

第六號 演劇協會運營に關する件に就いて松井参事より演劇挺身隊と併せてその運營に關する本部方針を說述

第七號 宣傳事項に關する件に就いては大澤宣傳部長より今回開催した大東亞戰爭展覽會、その他宣傳等を、最後に明年度奉公會豫算編成に就いて小澤參事より夫々説明同正午閉會した

獨逸、待望の春到來
各戰線共大いに張切る

【ベルリン十八日發同盟】「春來りなば」とはドイツにおいて上は總統から下は一國民に至るまでの望みであり願ひであつたがその待望の春も愈々眼前に迫らうとした、特に今年は歷史[illegible]嚴しかつた歐洲大陸の冬も三月初めに訪れた寒波を最後として遠退いてここ數日來ベルリンの街上で聞く人々の挨拶に「春も近いですね」といふ言葉だが、この短い言葉の中に獨國民の抱くあらゆる期待とあらゆる希望とが込められてゐるのだ、この冬は獨國民にとつて精神的にも物質的にも苦しい試練であつた、寒さと[illegible]上の困難から馬鈴薯などの食料品の出廻りが圓滑に行かない場合もあり、これに石炭などの燃料の配給が[illegible]場合もあつたが獨國民はよくこれに耐へ忍んで「春さへ來れば」と只管春の來るのを待ち續けたのであつた、殊に遙か東の國から來るニュース東亞戰局における皇軍の連戰連勝振りは獨國民にとつて何よりも力強い勵ましであり「頼もしい盟邦」との感じは獨國民を強く勇氣づけてその心に明るい大きな希望を與へたのである、「武者」とか「腹切」とかの古い日本語に代つて「自爆」「突擊」といふ言葉が新しく口にされるやうになつた、これら凡ては皇軍の偉大な行爲がドイツ人に與へた感動の深さを示すものといへよう、自爆、突擊などの言葉が[illegible]ドイツ人に深い感銘と[illegible]獨逸へ殊に東部戰線の雪の中に戰つてゐる獨軍將兵に與へた力は測り知れないものがあつたといはれる、最近記者のもとに屆いた前線からの手紙で記者と昵懇の國防軍中尉シュミット氏は次のやうに書いてゐる

東部戰線の雪の中に戰つてゐるわれわれにとつて現在最も力強い勵ましと慰めを與ふるものは東亞の戰局ニュースです、「俺達もやるぞ、春が來て雪さへ解けてくれたら俺達も大いにやるぞ」とわれわれは每日語り合つて來るべき春を待ちあぐんでゐるのです、その待ちあぐんだ春も近づいて來て東部戰線も徐々に活氣づいて來たやうである、ここ二三日の獨軍司令部發表の戰況が示す通り南部戰線ケルチ半島方面では赤軍の逆襲を[illegible]烈な戰鬪が續いてゐるがこれを序幕として大規模に本格的に攻防戰が展開されて來ることであらう

ソ聯戰車千八百破壞
獨軍一月以降の數字發表

【ベルリン十九日發同盟】獨軍司令部は本年一月一日より三月一日までの東部戰線に於て赤軍が失つた戰車數は一千八百二十九臺と發表した、右の内九百六十臺は年初の七週間の戰鬪で破壞、または鹵獲せるものであり、殘り八百七十九臺は二月十七日以後の三週間に喪失せしめたものである

ソ聯、イラン國境に大軍を集結
アフガニスタン大脅威

【リスボン十九日發同盟】アンカラ十九日發トランスオーシャン電に依れば、ソ聯は最近メルブ鐵道南部のアフガニスタン、イラン國境方面に大軍を集結し更にアフガニスタン西部のヘラトに於てソ聯[illegible]が策動したといはれ、これらソ聯の動きはアフガニスタン政府に多大の脅威を抱かせてゐる

大西洋の危險區域
英海軍擴大を宣言

【ヴイシー十八日發同盟】アヴァス通信ロンドン電によれば英海軍省は十八日布告を發し大西洋危險區域の擴大を宣言すると共にこれを無視する船舶は自己の危險において航行するものと看做すと發表した、今回指定された危險區域は主として樞軸側潛水艦の活動範圍と見られてゐる水域でフランス海岸ブレスト南方より西北方ビショップス・ロックに至り更に西方大西洋に向ひ二百四十浬の地點より轉じて南方二百浬に及びスペイン海岸沖二十浬に向ひ、更にフランス海岸沖二十浬の線を北上前記地點に至る地域を指すものである

濠洲軍再編に着手

【リスボン十九日發同盟】カンベラ來電によればマッカーサー西南太平洋及び濠洲總司令官は濠洲陸海軍部強化のため同政府の承認を得て濠洲軍の全面的再編に着手すると傳へられ、また濠洲軍司令部よりの情報によればマッカーサーは濠洲軍總司令官を兼任し濠洲及び蘭印軍事會議を統監することになる模樣といはれる

南朝鮮總督
閣僚と懇談

【東京電話同盟】南朝鮮總督は二十日正午より首相官邸における各閣僚との午餐會に出席、[illegible]かたがた[illegible]について懇談を遂げた

蔣對印方策を決定
張群を印度に派遣

【南京十九日發同盟】わがラングーン攻略によりビルマ補給路を遮斷された重慶政權は最後の綱と恃む印度ルートの建設確保に死力を傾注すると共に政治的、軍事的に印支合作に躍起となつてゐるが、當地に達した情報によると蔣介石は去る十一日重慶に張群、陳誠、何應欽、賀國光など軍、政、黨首腦部を招集、印度との全面的合作を強化する方策につき協議した結果

一、英蔣聯合作戰委員會を印度に組織すること

一、支那戰線の[illegible]兵站基地を印度に設立すること

一、重慶、印度相互に特別代表を交換すること

一、聯合國軍事委員會の支部を印度に設け重慶印度兩戰線の連絡を強化すること

の四項を決定張群を代表使節として印度に派遣し米の駐印使節ルイス・ジョンソン（國務次官）英の駐印特使クリップスなどと協議させる事になつたといはれる、[illegible]いはゆる印度、重慶公路の建設工事は地形の困難と最近頻發する工夫のストライキに妨げられ遲々として捗らず現在は唯一つの飛行[illegible]でぼそぼそと軍需品を空輸してゐる有樣である

英外相情報相兼攝か

【ストックホルム十九日發同盟】ロンドンからの情報によればイーデン英外相は近く情報相を兼任することとなる模樣で、アトリー副首相兼自治領相は十八日下院において英國の對外宣傳方策は今後すべて外務省の管下に統轄せらるべきものであると言明した

英、西阿常駐相
ケーシー任命

【リスボン十九日發同盟】ロンドン來電によればチャーチル首相は十九日の下院においてオリヴァー・リトルトンの後任として現駐米濠洲公使リチャード・ケーシーをカイロにおける英西阿常駐相に任命した、同時にケーシーは英戰時内閣の閣僚に任命された旨併せて發表した

候補者推薦
特別委員會を設置

【東京電話同盟】翼贊政治體制協議會の支部結成特別委員會は二十日[illegible]選擧期日告示を待つてこれを解消し、新に推薦候補者の銓衡に當る立候補推薦[illegible]に關する特別委員會を本部に設置することになつた、右委員は各支部から推薦してくる候補者を詮衡決定する重要な役割を演ずるので特にその人選に留意し人員は大體十七、八名となる豫定である、しかして右委員は來る二十四、五日頃から逐日本部に參集、各支部が[illegible]を取つて適任候補者を銓衡[illegible]ある

米比島海軍司令官も脱出濠洲へ

【リスボン十九日發同盟】ワシントン來電によれば米海軍省は比島防衛軍海軍司令官フランシス・ロックウエル提督が陸將マッカーサーと共にコレヒドール要塞を脱出して濠洲に到着、目下メルボルンで本國よりの指令を待期中なる旨十九日追加發表した

翼政支部長會議の指示事項

【東京電話同盟】翼贊政治體制協議會は二十二日午後本部に於て初の各道府縣支部長會議、阿部會長以下顧問、本部幹部竝に全委員出席、阿部會長より協議會設立の經過及び成立の趣旨を報告した後、橫山[illegible]本部[illegible]から

一、推薦候補者選衡の基準

二、同銓衡の方法

三、同委員會（原則として[illegible]）

四、告示後における推薦運動の具體的方法

などについて指示説明を行ひ、これを中心として各支部長と本部側との間に懇談協議を重ねる豫定である

翼政幹事會

【東京電話同盟】翼贊政治體制協議會では十九日午前午後に亙り本部に幹事會を開催、特に阿部會長も出席して未決の東京、兵庫、山梨、沖縄四府縣の支部長及び各國支部會員の銓衡での他支部長會議の次第などについて協議の結果、幹事案を決定した、よつて二十日午後支部結成特別委員會ならびに總會を開き

一、東京、山梨、兵庫の各支部長（沖縄未定）及び全國道府縣支部の會員

一、支部長會議における本部指示事項

一、推薦運動の具體的方策特に候補者推薦及び屆出の方式

一、本部、支部の實際的運營方針

一、推薦候補者銓衡特別委員會設置の件

など幹事案を中心として極めて重要なる事項を決定するはずである、なほ支部結成特別委員會は二十日の委員會をもつて解消し銓衡委員の指名は支部結成後に行ふ方針である

中野海軍中將
總督を訪問

[illegible]の[illegible]下にあつて[illegible]の福利施設を代行する財團法人同仁會では今回[illegible]の一部（澎湖島）を吸收[illegible]することとなり[illegible]より[illegible]中野太郎氏が此程來臺、二十日府公室に長谷川總督を訪問した

齋藤少將等を
總督が招待

長谷川總督は二十日午後○時半より官邸に松井三菱取締役、[illegible]、安村[illegible]取締役、[illegible]少將、中野同仁會[illegible]、同總理部長、[illegible]等を招待して午餐を共にし[illegible]約一時間に亙り和やかな懇談を交へた

婦人徵用法案
米下院に提出

【リスボン十八日發同盟】米國は戰局の擴大に伴ふため人的並に物的資源動員に大童となつてゐるがワシントン來電によればニューヨーク州選出の民主黨議員ジョセフ・ボールドウインは十八日下院に婦人徵用法案を提出した、同法案の要綱は

一、十八歲以上六十五歲までの婦人全部を登録する

一、被登録婦人の内から適格者を選拔し陸海軍非戰鬪業務、其他國防上の業務に徵用する

の二點を骨子とするもので下院では陸軍委員會に附託した

地方改良講習
會閉會式擧行

府内務局主催の地方改良講習會は既報の如く去る九日より臺北市公會堂に於て開催中の處、最終日の二十日は陸軍少將[illegible]氏の「大東亞戰爭と神國日本の使命」及清水府地方課長「地方行政上の諸問題」と題し夫々講義があつて正午閉會式を擧げ解散した

人事

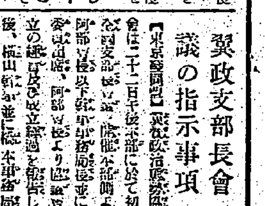
▲近藤[illegible]氏（近藤商會社長）來臺▲川本澤一氏（川本組主）近く内地へ出張

戰ひ拔かう大東亞戰
特效 外傷 [illegible]
二十五錢 四十五錢 九十錢
メンソレータム

おでき きづ
頑固な腫、皮膚病に良く効くビタミン軟膏で短時日で肉芽を新生します
五十錢・一円
ハリバ軟膏

お肌の鍊成に！
抹香鯨の特殊美肌精分配合！
資生堂 洗顔
トリアノン クリーム
一円七十七セン
東京 銀座 資生堂

歯を傷めぬ優良品質
今こそ強固なる肉體と旺盛なる意志の力が絶對必要！
ライオン歯磨 朝晩の使用は健康の一要諦
○[illegible]
ライオン歯磨



便秘を快通すると頭が輕くなる

朝鮮半島の貧農は、飢饉の時には山から掘り出した粘土を餅のやうに練つて食物に混ぜて食べる。滿腹感を追ふに急で後の祟りを顧みない。これを繰り返してゐると粘土が腸壁にへばりつき便通がとまり大鼓のごとき腫れ腹となつて死亡するとは氣の毒な話である。

世間には粘稠な飯飲を食べながら、その大部分を排泄物となし榮養不良となるばかりか、粘土食同樣に宿便を腸壁に蓄めて頑固な便秘症の人がある。

腸壁に固くへばりついた宿便は腸の蠕動作用をさまたげ便通をとめるので、腸内の腐敗醱酵が盛んになり、惡血と毒素が血管を通して腦の毛細血管に運ばれ遂には彼の恐るべき腦溢血を起し易い。若くして死亡した人でも千人のうち九百人以上がこの腦出血に冒され生命の危險に曝されてゐる事實は醫學博士の研究で明らかである。

新鮮菌の活用

下劑をかけても浣腸をしても古い宿便は容易に除れないが、最近の發見として、一種の微生物を腸に送りこんで宿便を驅除させる方法が成功を告げてゐる。それに使ふ微生物としてはイースト菌が一番よい。生きたイースト菌の腸内における膨張力を利用すると、トーチカのごとき宿便も征伏され快通となる。快通すると腦が輕くなり食慾を喚起し榮養を增進する。

無代贈呈 左記研究所宛見た新聞名を記しお申込次第イースト菌の詳細解說書及び每月發行の雜誌「健位向上」を健康運動のため喜んで急送します。

服菌 發賣者は都會地は百貨店多くドコでも求められますが、品切地方は御手數でも「○○新聞」で見た旨記し左記直配部に振替かカワセで御注文下さい。藥價は約二十日分金二圓と約二月分金五圓にて送料不要。

新鮮菌直配部 大阪市東區道修町二丁目四四 イースト菌 關西直配部 振替大阪[illegible]
研究と培養 京都府下宇治町五ケ庄 マルキイースト菌研究所

イースト

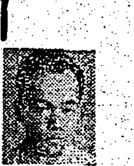
緬來戰線★皇軍進擊の跡偲ぶ

一　富永本社特派員記

【西貢にて富永本社特派員發】日本を措いて世界の如何なる國も敢行し得なかつたであらうし又大和民族以外の如何なる國民も成し遂げ得なかつたであらう新嘉坡作戰が宇宙を驚嘆させた此の二月十五日を以て歷史は頁を改め世紀は新しい時を刻んだ米英の大陸は傾倒し英帝國は失神する[illegible]つて誇るアングロサクソンへの挑戰、而も[illegible]は第三國の口に[illegible]せよう此の[illegible]古の大戰を親しく見、聞き其の偉業を其の記錄を世に語る可く臺北放送局アナウンサー原田秀雄氏、同技術部土肥、那須川、富山の三氏及び[illegible]光田[illegible]氏一行六名が[illegible]の感激を追つて馬來へ向つたのは二月下旬であつた"新嘉坡を必ず陷す"と誓つて叫んだ〇〇部隊の軍、新嘉坡へ新嘉坡へと息つく間も無く驅け下るトラックの雲、巨砲の唸り、飽く迄も靜かなジョホール水道の彼方、最後の時を前に黑煙天に沖し天日爲めに暗かつた新嘉坡の末夜の死相、白旗、自刃、敵前上陸へと闇に消え行く若き兵の姿、山下司令官の泰平たる姿、パーシバル將軍の震へる手、此等は悉く其の瞬間を措いては永遠に求め得られない場面であり音であり、記錄であり、之等は折にふれ一國國民の耳に傳はり、新しく其の情景を目前に浮べて感激を新にし又永らく子孫に傳へられては父祖の偉業を偲ぶよすがとなる貴い記錄である、月餘の從軍を終へ其の日の記錄をそのまま胸に抱いて懷しの臺地に降り立つた原田氏の感話である

餘裕與へぬ皇軍の進擊

月光に浮く"美の街"イポー



富永特派員

小高い岡の上に聳える寺院の塔、小さく疎らなゴム園、椰林、其の間に點在する水田、人家とも思へぬ見すぼらしい馬來人の住居何と無く荒涼たる風物の中にも[illegible]果物や飲物を列車の中に投げ入れ[illegible]を浴せる馬來人を後に[illegible]馬來の國境ハヂャイに着いたのは一月三十日此處より軍用列車に乘り代へて一路南下する、一年前昨年十二月八日[illegible]遠い[illegible]國としか思へなかつた此の沿道は最早我が將兵の戰鬪の跡を刻んだ古戰場となり[illegible]皇軍進擊の果敢さを物語つてゐる、敵が三ケ月持ちこたへると誇稱し然も只二日を出ずして突破されたジットラインのあたりには水田の中に今も[illegible]された

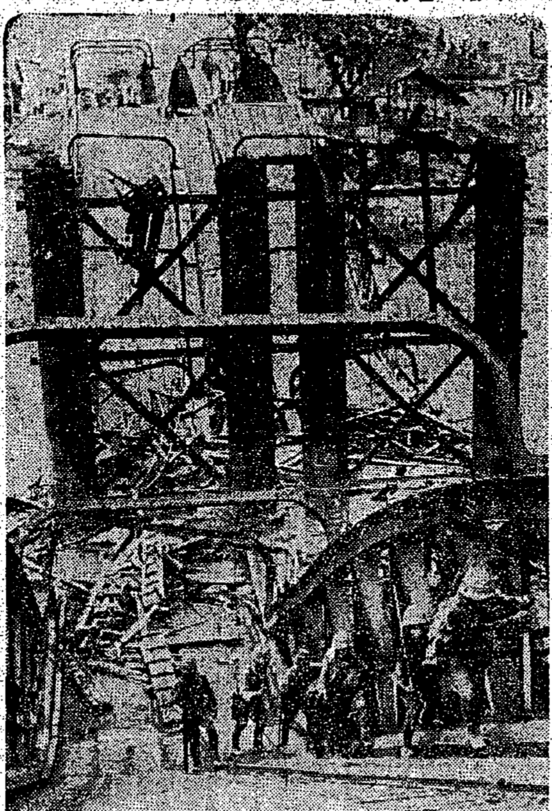
鐵條網の跡が あり、敵が退却に際して破壞した[illegible]が工兵隊の手で既に完全に修理されアロールスターの[illegible]附近では破壞された英軍戰車四臺が横はるを見て三十一日夕刻ブキットに[illegible]此處で物資輸送の[illegible]を帶びて南下する[illegible]の陳朝英、林[illegible]、[illegible]東川、洪保正の四君と出會ひ、色々と話を交しつつ深夜同時パーカンセライの驛に到る、附近には馬來では珍らしくも彩色[illegible]好く實のつた稻が收穫を待つ許りに放棄されて居り、其の[illegible]ば遠い異郷の地にあるとも知らずまるで日本の田舍を通過して居る様な思ひだつた、更に三十分後タイピンを過ぎれば[illegible]一千時に至りジャングル、ごなの丘[illegible]谷が[illegible]皇軍進擊の勞苦はさぞかしと偲ばれ、又沿道には避難[illegible]民の[illegible]が既に復歸して家々には[illegible]家族らが[illegible]等の人々が

暖い皇軍の手 に依つて職業を見出し、[illegible]を併せるのも間近な事であらう、更に南して[illegible]ゆく[illegible]各戶毎には日の丸の旗が飜へり馬來の[illegible]未だに[illegible]人[illegible]勞働者[illegible]を手[illegible]可能と化する逞しい氣魄が[illegible]く餘裕だにも與へなかつたものか此の驚りでは[illegible]破壞された[illegible]見受けられず、遠く近く、小高い丘の[illegible]に祀られた[illegible]が四の光を浴びて[illegible]居るのは此[illegible]戰場であつたかと[illegible]平和さである、午後六時五十分クアラカンサールの驛ではターバンを[illegible]た印度人[illegible]列車に向つて手を[illegible]旗のマークを[illegible]ペラク河の大鐵橋に差し[illegible]此の[illegible]工事とて未だ完成して居らず

鐵道隊工兵隊 相[illegible]二つ[illegible]を[illegible]して居り、此度で列車は重い荷を下し[illegible]に切り[illegible]して馬來人、印度人の苦力二百名が之を手押で[illegible]岸に渡すのだ、午後十時イポーに[illegible]、出發迄の[illegible]時間を利して街中に出て行けば[illegible]火管制下とは云へ月光に照らされた英國風の[illegible]たる綺麗な街である、市街は全然破壞されて居ない、[illegible]の傍に[illegible]人々の群に[illegible]を注げば、一人の[illegible]が[illegible]かな日本語で呼びかける、驚いて立止り[illegible]すると其の言葉を聞きつけて[illegible]の人々の二、三が之も日本語で呼びかけて來る、[illegible]那人なのだ、聞けば[illegible]より皇軍の後を慕ひ苦力として來たのだと云ふ、之も[illegible]の一つの[illegible]みなのだと月光に眠る此の[illegible]な街を步きつつ心は[illegible]であつた、二日午前五時イポーを出て三時間の後タパロードの驛を過ぎる、珍らしくも此處には[illegible]された汽車、[illegible]車が[illegible]はつて居る、馬來に入つて始めて見る[illegible]の列車である、英軍の手に一臺の車輛も[illegible]作戰[illegible]に之等を[illegible]方へ南下させたが

餘りにも急激 な皇軍の進擊に此處ら[illegible]では[illegible]其の餘裕も無く、斯くて破壞され[illegible]き忘れられて居る[illegible]かトロッコがこはれたまま[illegible]たままにあはてて逃げ出したもの[illegible]の山は[illegible]丘を[illegible]し、敵は[illegible]か[illegible]陣地の[illegible]は深くまさり沿線に見ゆる[illegible]れば、[illegible]線は[illegible]近く[illegible]の往來、[illegible]等[illegible]て居る[illegible]を知り午後五時同驛を出[illegible]目ざす[illegible]部隊本部は[illegible]前線に向つ[illegible]の[illegible]を物語つて居る[illegible]軍施設は[illegible]く[illegible]され其が[illegible]の姿を殘して居るが、一方[illegible]そう[illegible]もあらうかと思はれる[illegible]ルに着く、馬來[illegible]の首都、牛島[illegible]一の此の街は[illegible]な其の化粧室、其の他[illegible]

破壞の跡無く 其のまま[illegible]日午後一時四十分クアラルンプール[illegible]に[illegible]自動車に乘り[illegible]して居た、同[illegible]に飛翔り日の丸の旗をつけた自動[illegible]附けた印度人、馬來人が[illegible]其他[illegible]無く[illegible]には自治[illegible]のマークを[illegible]れて其の跡も生々しく住民の[illegible]は[illegible]のあつた所は[illegible]殆ど破壞され工兵隊が[illegible]夜を分たず修理に[illegible]此處よりは[illegible]は悉く破壞され[illegible]上に一夜を明し翌三日早朝同地[illegible]かしい[illegible]であらう、同夜は[illegible]耳を傾けたのは[illegible]得ぬなつた[illegible]酒をくみ交して天に沖する[illegible]つた車中で折柄の月光を浴びつつと共になり、同驛の近く[illegible]上に止い武裝の[illegible]が前線に急追するの[illegible]に[illegible]は此處では今迄見た事も無[illegible]休憩の後[illegible]五時頃其の南方[illegible]トロラップで[illegible]食を取り三時間の[illegible]ありと[illegible]取られる、午後一時半[illegible]驛の一つにも[illegible]の[illegible]があり[illegible]れた此の[illegible]



ペグイの大橋を渡りラングーンへ進擊する皇軍

"榮譽"擔ふ日近し

本島青年の"誇"第一回志願兵は誰々

四月中各地で銓衡試驗施行

本島青年の愛國の熱誠が遂に實を[illegible]した第一回志願兵募集は[illegible]を算した、目下各市郡に於て[illegible]願者について[illegible]を進め來る二十五日迄に市長、郡守は[illegible]意見を具して各州知事、廳長に申達し、各州知事、廳長では[illegible]資格について[illegible]を遂げ四日中には[illegible]と認められるものだけを選んで各々學科試驗、口答試問、身體檢査を行ひ、四月二十日迄に[illegible]志願兵訓練所長に[illegible]し[illegible]を行ひ訓練所では四月二十五日から五月十五日迄の間に各州[illegible]よりの推薦者に對して[illegible]を施し、訓練所に入所すべき者を決定する段取りである、なほ各州で行はれる學科試驗（作文、國語、算術、國史各四十分間）は中等學校以上の卒業者には課さないことになつてゐる

臺北州は四月十二日

會場其他決る

臺北州下における志願兵願書者は十萬四千四百二名（高砂族九百六十三名）に上つてゐるが州では、四月十二日午前九時から（集合八時）左記會場で一齊に學科試驗を施行するに本決まりとなつた、受驗者へは[illegible]施行十日前に通知を發する筈である、學科試驗は▲第一時間（午前九時から同四十分）作文▲第二時間（九時五十分から十時半）國語▲第三時間（午前十時四十分から十一時二十分）算數▲第四時間（午前十一時三十分から午後零時十分）國史となつて居り、口答試問は同日學科に引續き實施する

△臺北會場（[illegible]國民校）臺北市、文山郡

△基隆會場（[illegible]國民校）基隆市郡

△宜蘭會場（旭國民校）宜蘭市、郡、羅東、蘇澳兩郡

△士林會場（士林國民校）七星、淡水郡

△板橋會場（板橋國民校）海山、新莊兩郡

また身體檢査の日割及び會場は左記により行はれる（各會場共午前九時から開始）

△臺北檢査場（臺北市民[illegible]）

△四月七日臺北市△八日臺北市七星郡の一部△九日七星、淡水兩郡△十日海山郡、文山郡の一部△十一日文山郡、新莊兩郡

△基隆檢査場（基隆市公會堂）

△四月十三日基隆市郡△十四日基隆郡

△宜蘭會場（宜蘭市公會堂）

△四月十六日宜蘭市郡△十七日羅東、蘇澳兩郡

臺灣放送協會

交通局と府情報課の共管へ

放送プログラムの編成其他を指導する臺灣放送協會は戰時下に於ける報道、宣傳工作の重要性に鑑み新に交通局と府情報課の共管に入ることとなり去る十七日附を以て同協會の決裁を終つた、之に依つて同協會は日本放送協會と大體同時に内容を一にすることとなるが實際の具體的實施については内地と異なり放送事業の指導並に監督は交通局に依つて行なれることに變更はない

零細な給料割き獻金

基隆要塞司令部勤務沖兵長の奇特

基隆要塞司令部勤務中の沖兵長は今次大東亞戰爭勃發以來第一線に活躍する皇軍將兵に劣らざる不眠不休の活躍をつづけてゐる一兵士であるが、好きな煙草を廢止して前線皇軍將兵の勞を[illegible]ふべく零細なる給料を節約しては貯へてゐたが、同々[illegible]司令部獻金[illegible]が去十八日同地に出張した際、金七圓二十錢を差出し"之は甚だ僅少ですが第一線に活躍してゐる戰友諸君の慰兵費へ加へて下さい"と獻金方を依頼し國土防衛の重任にありながらこの奇特な同兵長の心掛けに係員一同深く感激してゐる

國民學校入學許可

通知近く保護者へ

新年度第一學年國民學校に入學すべき兒童數は臺北市で二千四百十一名あるがこの入學決定は二十日學務課で各學校長へ配付したので二三日中に各學校長より保護者に入學許可通知がある筈

白衣の勇士

感謝慰問會

臺北州聯合女子青年團で

臺北州聯合女子青年團では白衣の勇士に對し銃後青年の赤誠を披瀝する爲左記分院の感謝慰問會を開催する、出演者は各市郡より選ばれた優秀な男女青年團員である

△三月廿四日　午後一時宜蘭分院

△三月廿六日　午後零時半臺北市〇〇分院

△同日　午後三時臺北市〇〇分院

健全娯樂の尖兵

演藝挺身隊各地で絶讚

時局下健全娯樂の向上と農村[illegible]地に於ける娯樂慰安の一石二鳥を狙ひ皇民奉公會中央本部が結成した演藝挺身隊は時宜に適した試みとして目下各地方に於て絶大な好評と成果をあげて居り、高雄、臺南兩州下に於ける巡演は既に終了、目下臺東、臺中を行脚巡演中であるが、高雄、臺南兩州ともにその[illegible]地は各四十ケ所に達し、觀客の延べ人員も高雄州下に於ては九萬二千六百五十人、臺南州下に於ては四萬七千一百餘名といふ好況で、二十日開催された[illegible]部長會議席上に於ても演藝挺身隊に對する絶讚と希望は各支部側より盛んに發言され、演藝挺身隊今後の活躍については更に多大の期待がかけられるに至つた

南方を語る講演と映畫の夕

今夕公會堂で

臺北市奉公壯年團主催の「南方を語る講演と映畫の夕」は今夕午後七時より市公會堂で開催される、講演並に映畫は左の通り

講演

一、奉公壯年團の使命　肥後團長

一、南方圏における大和民族の使命（假題）　帝大　大内　博士

映畫

「空行かば」その他

念佛を唱へて待てル親爺

海の猛將艦中有閑・悠々の慰み

【東京電話同盟】パレンバンにて十六日森田海軍報道班員發――太平洋狹しと遊弋に猛威を揮ふわが無敵海軍の赫々たる武勲もさることながら海の子の餘裕綽々心憎いばかりの落ち着きぶりは敵艦以來敵艦〇〇に便乘する記者もいい加減度肝を拔かれた、以下艦上に拾つた艦隊綺譚のこぼれ話二つ

〇〇兵曹長を艦長とする交通艇は僅か五十噸の木造船、武器といへば機銃一挺と小銃若干あるのみ、この艦艇で一月末特殊任務を帶びて内地から南方基地へ向つてゐた、カムラン灣沖にかかつた時突然前方に敵潛水艦が前方にぬつと姿を現はした、吃水の深い同艦のことだから魚雷は大して恐くないが何分にも大砲という代物を持つてゐる、同等に渡り合つてはとても勝てる相手ではない、といつて逃走してゐる暇もない「何でもかんでもやつつけろ」と〇〇艦長の號令一下は回轉を入れず射撃命令を出した敵は兩舷へ水を[illegible]てゐる暇も[illegible]すべしと、小舟と見て侮つた敵潛水艦は未だ砲戰準備もしてゐない[illegible]もくく[illegible]一發も來ない、それはかりかく[illegible]して一目散に逃走し始めたではないか、敵の醜い[illegible]もさることながらわが海の勇子もあつけにとられた「撃ち方止め」[illegible]と後に五十噸の木造艦に[illegible]

**海の猛將にも風流人はなかなか多い、[illegible]なマレー沖海戰、すでに同[illegible]として一指もささせず陸軍部隊を無事揚陸してパレンバン、ムントク西前上陸を無血成功せしめた司令官と〇〇部隊、歴戰の貴客が賞揚の[illegible]たる[illegible]の文壇・俳壇もよう

マレー沖海戰　〇〇司令官

英東洋上海[illegible]　提督[illegible]

速攻海軍[illegible]　[illegible]

白頭山面

一、ルーズベルト、[illegible]チャーチル

記者　今こそ抜くぞ日本刀

念佛唱へて待つて居れ

二、シンガポールをはるかに眺め思はず落す一しづく

ああ一目見せたや亡き友に

記者が「戰艦に乘つて[illegible]気味惡いのは[illegible]の[illegible]である、あいつさへ來なければと記者が[illegible]かせると[illegible]海の男子[illegible]に口々に[illegible]が待ち遠しくて仕方がないと言ふ、その理由を聞くとかうだ、數日前朝まだ暗い内に[illegible]が來襲した、わが猛烈な對空砲火に[illegible]機は海面の[illegible]を[illegible]して落ちて行つた、大小とりどりの魚が白い腹を見せて[illegible]海上に一面浮き上つてゐるではないか、[illegible]を[illegible]のである、早速〇〇[illegible]に一杯詰め込んでまだ餘る、刺身、鹽焼、うまかつた

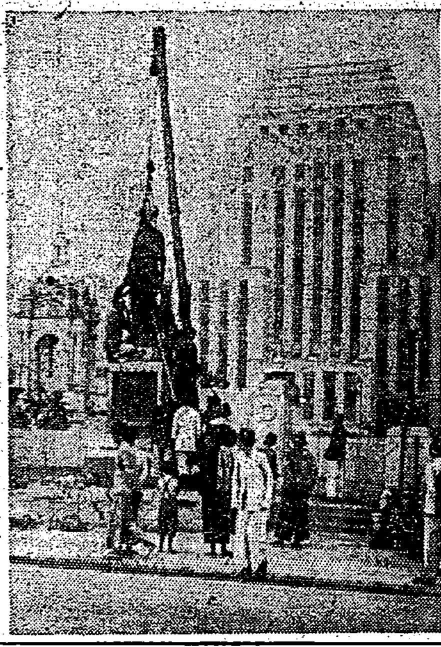
最後の一兵・決死班

見よ戰友の遺骨抱いて敵陣へ

【〇〇基地十九日發同盟】比島戰線[illegible]の任務を果し[illegible]な戰死を遂げた決死隊勇士の胸にしつかり抱かれてゐる遺骨が抱かれてゐるといふ比島バタアン戰線に[illegible]いた[illegible]が十七日〇〇基地に齎された、一月二十八日夜半第二[illegible]目の突擊命令を受けた[illegible]は[illegible]水際の水を[illegible]み交し[illegible]渡河をなし直ちにアブカイ西方四粁の[illegible]陣地に向つて前進した、刈取られた[illegible]を進む[illegible]の影が青白い月光に浮いて出た[illegible]方のジャングルの[illegible]から[illegible]い[illegible]、[illegible]の火花が集中された、附近一帶に[illegible]の戰死者の屍が折り重つて生臭い死臭を放ち[illegible]間の[illegible]を[illegible]してゐる、その中を伏して[illegible]十米[illegible]に[illegible]して[illegible]に[illegible]敵陣の前面には頑強な[illegible]が三線も四線も張り廻らされてゐる、突破は全く不可能である、この時竹内[illegible]男一等兵（東京出身）以下六名の[illegible]決死班が[illegible]に迫つた、この六名の決死勇士が[illegible]に飛び込む筈であつた[illegible]、敵の[illegible]が雨霰のやうに六勇士に向つて集中され勇士の[illegible]い[illegible]が一人また一人[illegible]と[illegible]れる、最後に殘つたのは竹内一等兵一人となつた、[illegible]

戰線祕話

バタアン



香港　皇后媽頭前廣場にある英帝國華やかなりし昔を偲ぶ爲め建てられた獸(?)僞の銅像は去る三月十三日から取外し作業に掛り何十年かあはぎ見られた銅像も今後は姿を消す樣になつた（寫眞は取外し作業中の前大戰記念銅像）

新に地區別配給所制採用か

南家庭生活必需品配給組合流產

臺北市南署管内各種必需品の一元的配給組合の設立に就ては臺北市南署管内の生活必需品[illegible]業者によつて[illegible]配[illegible]、[illegible]の如く發起人、市役所での[illegible]等の[illegible]が數次に亙つて會合、詳細な研究を重ねたが一部業者の自[illegible]の爲め遂に纏まらず折角業者から自主的に盛り上つた[illegible]も流產の已むなきに至つた、然し中小商業者の[illegible]轉化は現下の緊急問題であり殊に生活必需品を取扱ふ[illegible]に於ては現在のままでは[illegible]不圓滑、[illegible]の自由競爭を免れず且つは業者自體も[illegible]が益々深刻化する事が豫想されるので[illegible]として北署管内同樣、[illegible]品の一元的配給の[illegible]く[illegible]何らかの方法で[illegible]が必要となつて來るので一先づこれに就ては目下市役所、南[illegible]品の地區別配給所制を[illegible]組合の手で[illegible]つた[illegible]あるが成案を得次第實施される[illegible]である

宜蘭の節婦

陸海軍へ獻金

【宜蘭電話】市内[illegible]門一[illegible]番地[illegible]林氏阿[illegible]さん（[illegible]）とその[illegible]は若くして夫を失ひ節婦として[illegible]と、ひ子女に[illegible]、公課[illegible]金等にも少額ながら率先して[illegible]するなど他の模範とすべき善行が多いので先頃[illegible]郡長から節婦として各々一封づつを贈與されたが兩名は市兵事係を通じて陸海軍恤兵金に獻金した、[illegible]角人心が荒び勝な時局下宜蘭市內に明朗な話題を與へたものとして評判になつてゐる

臺陽美術展

臺陽美術協會では第八回展を四月二十六日より同三十日まで臺北市公會堂で開催することになつたが一般搬入受付は四月二十二日午前九時より午後六時まで同公會堂で行はれる、尚本年は同展開催に併せて"第三回皇軍[illegible]"を催し賣上金並に作品を獻納することになつてゐる

登山とハイク（二十二日）

觀音山ハイク（臺北登山會主催）コースは成子寮より觀音山を經由し往復するもので各所の名刹參詣等にも詣でる彼岸ハイクに相應しきもの、行程十四キロ、集合午前七時二十分までに臺北橋附新莊行バス發着所へ、費用四十五錢、一般の參加歡迎（雨天中止）

觀音山ハイク（臺北登山會主催）コースは新北投まで汽車それより北投草山路を經て[illegible]草山に[illegible]名所[illegible]等を[illegible]る、行程約十キロ集合午前八時四十[illegible]分までに臺北驛へ、費用約七十錢、多數參加を歡迎（雨天中止）

[illegible]山（[illegible]登山會主催）[illegible]コースは[illegible]下車、[illegible]を經て[illegible]水[illegible]、それより[illegible]山へ登山[illegible]を經て[illegible]に戻る行程約十四キロの一[illegible]、多數參加を歡迎してゐる、集合午前八時五十分までに[illegible]へ、費用約三十錢（雨天中止）

小冊子『燈火管制』作成

電氣記念日・全島に配布

わが國に初めて電氣が點燈されたのは今から約六十年前の明治十一年三月二十五日――この日を記念する二十五日の電氣記念日に當り[illegible]協會では小冊子「燈火管制」を作成のうへ[illegible]を通じて一萬五千部を配布することになつた、なほ記念日當日は午後八時の一般向講演時間に增田[illegible]技師が「[illegible]に於ける[illegible]」と題しJFAKから全島に向け放送、[illegible]を行ふ筈である

三國志

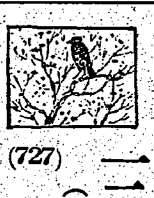
（赤壁の巻）

吉川英治作

矢野橋村畫

（727）

一擲三城（三）



「この上は、自身、南部の城を揉みこに踏みつぶしてみせる」

周瑜は、怒つた後で、かう答した。

ここ[illegible]の[illegible]ひに[illegible]つて[illegible]たところなので、[illegible]の[illegible]を[illegible]敗も、彼にはひどくケチついたやうな氣がしたものとみえる。

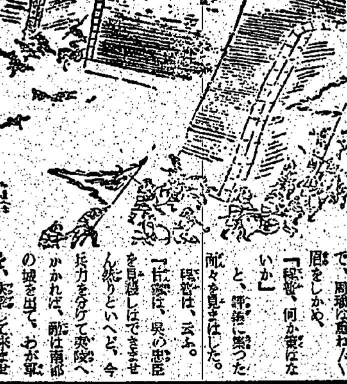
「周都督、輕々しい御戰ひは、まづ成されぬ方がよいでせう」

諫めたのは、甘寧である。

甘寧は、說いた。

「南郡と彝陵の形勢を作つて、方、夷陵の城も[illegible]をかためてます。そしてそこには、曹仁と呼應して、曹洪がたて籠つてゐますから、江陵、南郡だけを目がけて來ると、いつ如何なる變を起して、側面を衝いて來るかもしれません」

「――では、何うしたがいいか」



「それがしが三千騎を拜借して、夷陵の城を攻め破りませう」

「よし。その間に、南郡の城は、わが手で片づける」

手配は成つた。――

甘寧は、江を渡つて、夷陵城へ攻めかかつた。

南郡の城の陣から、それを眺めた曹仁は驚いた。

「これはいかん。甘寧の一部が夷陵へ迫つた。何しろ、夷陵の曹洪は兵も少ないから」

と、陳矯に、急援の處置を計つたところ、

「陳合弟の曹純とのに、牛金を副將とし、直に急援におつかはしになつたらよいでせう。夷陵の城が陥ちたら、この南郡城も孤立になりますし」

と、彼もあはてて出した。

そこで、曹純と牛金は、にはかに夷陵の救ひに馳せつけた。譙は、外部から城内の曹洪と連絡をとつて、

力に依らず、謀略を主として、[illegible]、これに[illegible]、[illegible]は、[illegible]を成らずしや[illegible]と、云った。

「[illegible]に[illegible]」

と、[illegible]

[illegible]

一歩進んだ簡易裁斷法の

洋裁が…自宅で習へる

（中野裁美女史）有名な中野裁美女史は家庭の事情で學校へ通學出來ない女性のために、わかり易い「洋裁講習錄」全六巻を作り、基礎から裁縫まで自宅で順序よく[illegible]

東京高等技藝學校

發育　ともかわ　錠劑

同化性ビタミンB2と消化酵素に富む錠劑わかもとは、「發育素」の別名ある代表的營養劑

特製　衛生的！　メヌマポマード

特製メヌマは最良質の煉油ですから頭髮頭皮の乾燥を防いでフケ痒みを制へる衛生的整髮料！

戰ひはこれからだ　女性も健康美で建設の戰ひを！

ウテナ　バニシング　クリーム

洗顏後に・入浴後に　ニキビ・アレ止めに　色黑に・化粧下に

典雅華麗　光芒燦たる名旋律　フランツ・フォン・スッペの傑作序曲集

スッペ傑作序曲集

歌劇「スペードの女王」序曲

歌劇「美しきガラテア」序曲

歌劇「輕騎兵」序曲

日本テレフンケンレコード

大政翼贊會撰定

戰ひ拔かう大東亞戰

霧島昇・二葉あき子

決戰生活訓　和田信賢

大東亞決戰の歌

霧島昇・藤山一郎

コロムビアレコード

肥りたき人に

ネオネオギー

美味も珍味も吸收力の鈍き腸では眞の榮養にはならぬ。

ネオネオギーといふ藥劑は[illegible]ればこそ[illegible]なつて何でもよく消化し吸收す

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁
編輯發行人 江口[illegible]

高松宮殿下御始め 海軍關係 恩賞の光榮
支那事變生存者論功行賞發表

功四賜金 大佐 宣仁親王

【東京發同盟】既報の通りでは二十一日第三十八回支那事變生存者論功行賞（海軍關係第十回）並に第四十九回支那事變死沒者論功行賞（海軍關係第二十四回）の御沙汰あらせられ同日午前零時海軍省より發表された、今回の光榮に輝く勇士は生存者關係においては高松宮殿下を始め奉り支那各地において力戰奮鬪赫々たる武勳を擧げた海上部隊、陸戰隊及び航空部隊、將士（昭和十五年五月以降の死沒者若干名を含む）で右の內金鵄勳章を授賜されたものは宇垣纒少將以下五百八十五名で、その內功績拔群にして授賜せられた勇士は佐藤[illegible]以下八十六名である、又死沒者行賞においては昭和十五年四月二十九日附で第一次行賞を受け[illegible]功績ある者及び同日以後[illegible]功績ある者の內昭和十六年五月九日までの間における戰死者及び戰傷死者三千名で、主として中南支に戰歿した陸戰隊、勇士であつて第二次行賞の光榮に浴したものである、右の中金鵄勳章授賜の光榮に浴したものは[illegible]五郎三等兵曹以下二十名である、尚今回の生存者行賞中には畏くも金枝玉葉の御身をもつて親しく第一線に御活躍赫々の御武勳を建てさせられた高松宮殿下の御名も記されてゐる、また[illegible]として海軍部內に重きをなす岡敬純少將、死沒者に於ては過ぐる昭和十五年六月援蔣ルート遮斷狀況視察の監視團員として現地に赴任途中七月七日南支で[illegible]を遂げた[illegible]初め犧牲者として名譽の戰死を遂げた根本純一大佐或は昨年二月飛行機[illegible]中の大角大將に隨行飛行機事故により南支に華と散つた立見忠五郎大佐等がその名を連ねてゐる

【東京發同盟】高松宮宣仁親王殿下には昭和十二年十二月大本營幕僚となられ[illegible]び支那事變ではバイアス灣並に海南島敵前上陸に際し大本營幕僚として親しく作戰に御參畫あらせられ將兵齊しく恐懼感激し奉つたのである

畑、寺內、岡村、三大將に最高榮譽章
梅津、安藤、板垣、後宮 四將軍に殊勳甲
支那事變陸軍關係生存者論功行賞

【東京發同盟】既報の通りでは二十一日大東亞戰爭下に[illegible]赫々たる武勳を建てた現支那派遣軍總司令官畑俊六大將など十四將軍に對し第三十九回支那事變生存者論功行賞（陸軍關係第三十二回）の御沙汰あらせられ同日陸軍省並に內閣賞勳局より夫々左のごとく發表された、その內昭和十三年二月松井大將の後を受け中支軍最高指揮官となり徐州攻略戰、武漢三鎭入城の武勳を建て第二代の支那派遣軍總司令官となつた畑俊六大將、北支方面最高指揮官として殊勳あり大東亞戰爭開かれるや南方軍總司令官となり世紀の進軍を號令する寺內壽一大將、現北支軍最高指揮官たる岡村寧次大將の三將軍は今次事變關係論功行賞發表以來初の功一級金鵄勳章授賜の光榮に浴してゐる、また北滿第一線の三軍を統[illegible]の護りに任じてゐる梅津美治郎大將、第一次近衞平沼內閣に陸相として活躍、十四年九月總司令部設置と共に總參謀長に轉じ一年七ヶ月の間西尾大將を補佐新國民政府の成立、續いて國交調整交涉、日支基本條約の調印など多大の足跡を遺した現朝鮮軍司令官板垣征四郎大將（當時中將）二ヶ年の長きに亙つて南支作戰を指揮した安藤利吉中將或は事變初期において軍務局長の要職より北支に出征、更に長沙攻略戰、中原會戰に活躍した後宮淳中將など四將星に對しては殊勳甲の御沙汰を拜してゐる

特賜功一 大將 畑俊六

同 同 寺內壽一

同 同 中將 岡村寧次

殊勳甲功二 中將 梅津美治郎

同 同 安藤利吉

同 同 板垣征四郎

同 功二大綬 後宮淳

同 功三旭一 澤田茂

同 功三旭一 酒井隆

同 旭一 同 喜多誠一

瑞一 主計中將 古野好武

瑞一 中將 横山勇

瑞一 同 樋口季一郎

瑞一 同 平林盛人

最高賞の受賞者 日清、日露戰以來廿八名

【東京發同盟】支那事變における軍人將官に對する今回の論功行賞で事變以來始めて武人最高の榮譽功一級金鵄勳章が畑、寺內、岡村三將軍に授賜せられた、武人最高の榮譽である金鵄勳章が明治二十三年二月十一日神武天皇御登極二千五百五十年の佳節に當り畏くも明治天皇の御詔勅によつて制定せられてからここに五十有餘年日清、日露の兩役以來恩賞の榮に浴したものは多數にのぼつてゐるが、最高の功一級を賜はつた者は僅に陸軍十六名、海軍六名、計二十二名に過ぎず、今回の畑、寺內、岡村三將軍を入れて二十五名である、始めて功一級金鵄勳章が授與せられたのは日露戰爭後における論功行賞においてであつて陸軍當時の滿洲軍總司令官大山元帥、參謀總長山縣有朋元帥、第四軍司令官野津道貫元帥、滿洲軍總參謀長兒玉源太郎大將、第一軍司令官黑木爲楨大將、第二軍司令官奧保鞏大將、韓國駐箚軍司令官長谷川好道大將、第三軍司令官乃木希典大將、鴨綠江軍司令官川村景明大將、遼東守備軍司令官西寬二郎大將、陸軍大臣寺內正毅中將の十一將星また海軍側では當時の聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官東鄕平八郎大將、海軍大臣山本權兵衞大將、第二艦隊司令長官上村彥之丞中將、第三艦隊司令長官片岡七郎中將、海軍軍令部次長伊集院五郎中將の六將星である、その後第一次世界大戰の青島攻略戰、シベリア出兵、滿洲事變などにおける論功行賞においては功一級の恩賞に浴したものにはウラジオ派遣軍司令官大井成元大將、シベリヤ出征軍司令官大谷喜久藏大將、青島攻圍軍司令官神尾光臣大將、滿洲事變當時の關東軍司令官本庄大將、同武藤信義元帥があり、これらの武人最高の榮譽に輝く人々の中その多くは既に故人となり、現存してゐるのは僅に大井成元、本庄繁の兩大將のみで今回の三將星を入れて五人である

赫々たる戰歷

畑俊六大將

現支那派遣軍總司令官畑俊六大將は支那派遣軍司令官、敎育總監、軍事參議官などを經て昭和十三年二月支那方面最高指揮官として[illegible]徐州作戰に際しては北支軍と協同の下に[illegible]作戰を行ひ北支軍と包圍[illegible]し徐州を攻略した、また漢口攻略戰には麾下各軍を指揮統率し險難な地形に據り執拗に抵抗する優勢なる敵に對し約三ケ月に亙り力攻十三年八月遂に武漢三鎭の要地を攻略し、同年末再び軍事參議官に十四年五月侍從武官長にまた同年八月陸軍大臣に任ぜられその後再び支那派遣軍總司令官として現地に出征現在に至り赫々たる武勳を建ててゐる

寺內壽一大將

事變勃發後間もなく北支方面最高指揮官として出征麾下各軍を統率し京漢津浦兩鐵道沿線並びに察南、晉北地方に作戰し優勢なる敵に對し神速果敢なる攻擊を斷行昭和十二年九月涿州、保定、滄州を十月石家莊、德州をまた十一月太原を攻略し赫々たる戰果を收め北支における占據區の大勢を定めた、次いで十二月黃河を渡河して山東を攻略、翌十三年五月中支軍と協同徐州附近に優勢なる敵を擊碎し北支戡定を完成した、以後占據地域の安定治安の確保に多大の貢獻をなしまた漢口攻略戰間は黃河河畔の敵を牽制して中支方面の作戰行動を容易ならしめた、十三年十二月以降軍事參議官に轉補され今回の大東亞戰爭勃發とともに南方方面陸軍最高指揮官の重職に就いた

岡村寧次大將

事變勃發當初兵團長として滿洲警備の重責に任じてゐたが十三年七月以降中支那方面の○○軍司令官として武漢攻略戰に揚子江岸を西進し敵軍主力を擊破して武漢を攻略赫々たる戰果を收めた、以後武漢方面の最高指揮官として敵軍主力と相對峙し南昌攻略戰、贛湘作戰などにおいて敵戰力に甚大の打擊を與へ更に蔣介石の呼號せる十四年冬季總反攻を擊碎しその企圖を完封した、現在北支方面最高指揮官の重責にある

梅津美治郎大將

事變勃發當初陸軍次官の要職にあつたが十三年五月より○○軍司令官として山西方面の第一線に活躍晉南肅清戰、北部山西作戰などを實施且つ大小幾多の山西方面の治安肅清作戰を指導しもつて同方面の確保安定に多大の貢獻をした、次いで十四年九月ノモンハン事件の末期關東軍司令官に轉補以來滿洲の治安確立に盡瘁した

安藤利吉中將

兵團長として山東東部の治安確保並びに廣東攻略戰に參加、その後南支方面最高指揮官として廣東附近の確保に任ずると共に十四年十一月南寧を攻略西南ルートを遮斷し次いで賓陽作戰並びに賓陽會戰において南支方面の敵に大打擊を與へた

板垣征四郎大將

兵團長として事變勃發間もなく北支に出征南口居庸關、平型關、忻口鎭附近の頑敵を擊破太原城を攻略し次いで山東方面に轉じ南部山東省剿共作戰、徐州會戰に武勳を建てた十三年六月以降陸軍大臣、同十四年九月支那派遣軍總司令部の創設と共に初代參謀長として活躍した現朝鮮軍司令官の要職にある

後宮淳中將

昭和十二年十月兵團長として南支方面の作戰に活躍[illegible]を攻略し[illegible]の確立に多大の貢獻をなすと共に[illegible]に亙る反擊を擊碎して同方面の治安を確保し逐次治安地域の擴大に努めた十四年末以後滿洲方面に轉じ[illegible]の守備に任じた、現在支那派遣軍總參謀長の要職にある

スラバヤに堂々進駐
海軍施設の接收に着手
我艦艇の入港も近し

【スラバヤ十九日發同盟】去る九日蘭印軍の全面的降伏によりスラバヤ港沖に待機中のわが海軍陸上諸部隊は、一齊に同港目ざして歩武堂々の進駐を起し直に同港海軍關係諸施設の接收を開始した、數次に亙るわが海鷲の猛爆或は艦艇の砲擊により沈沒、擱坐された敵船舶の殘骸は同灣內の三十五隻を始め、灣外の十四隻、同軍港入口附近一隻、同商港入口附近二隻、同水道入口一隻合計五十三隻といふ多數に上り附近一帶の海面を蔽ひ今更ながらわが砲爆擊の正確無比振りを如實に物語つてゐる、しかもこれら船舶は全部引揚げ並に修理可能である、一方無數に機雷が敷設されてある同港內の掃海作業を開始され既にその百十五箇は處分を終り、わが艦艇の堂々たる入港も間近いものと思はれる

セレベスに戰果擴大
敵司令官始め俘虜一萬餘

【セレベス島○○基地十九日發同盟】チャンバー攻略を終へたセレベス島方面わが海軍特別陸戰隊はその後更に戰果を擴大中であるが、同作戰における六日までに判明した綜合戰果次の通りである、俘虜は同方面敵司令官フォーレン大佐以下一萬六百四十六名（內蘭人約三百五十名）、遺棄死體多數、鹵獲品野砲三、迫擊砲七、機關銃五十六、小銃拳銃九百五十、裝甲車十、車輛二百二十五

無責任極る彼の行動
比律賓人憤激す
マッカーサー、セーヤー遁走事件
現地軍當局談

【マニラ二十日發同盟】皇軍の包圍殲滅寸前の運命にあるバタアン半島の前線に米人將校の督戰によつて第一線に驅り立てられ飢餓に苦しみつつ死をもつかせぬ猛攻擊の前に今や[illegible]及びコレヒドール島の米比軍、特に[illegible]の火線を防禦する比島人將兵を見棄てて濠洲へ逃亡したマッカーサーの卑劣な行動並びにセーヤー前高等辨務官の無責任な米國への脫走は、長年米國の支配に[illegible]て來た比島人をしてその非人道的行爲に對し今更の如く憤激痛嘆せしめ、同時に米國の比島放棄の最後的意思表示を示唆するものとして多大の衝動と反擊を呼び起してゐるが、右に關聯し比島派遣軍當局は十九日夜左の如き現地軍當局談を發表した

マッカーサー將軍の濠洲逃亡は何等意外の事實ではなく彼の比島戰線におけるやり口から見て當然の結果である、比島におけるマッカーサーの

戰略 は比島人の無制限な犧牲の上に實行されたものであつた、マッカーサーは常に日本軍の正面に[illegible]若い比島人を狩出し自分は米人軍隊を率ゐて遙か戰線の後方に指揮を執つてゐた、比島人將兵はマッカーサーのこの卑劣な作戰の犧牲となつて自己の故郷の土に多數の無益の血を流さなければならなかつた、然もマッカーサーはルソン島防衞に失敗するや再びに疲勞困憊した比島の兵士達をバタアン半島の峻嶮なる山林中に追込み、僅かに天險を恃んで絕望的な抗戰を强いたのであつた、これらの比島人兵士は限られた食糧で一日一回、最低の食事をあてがはれ、身に纏つたものはジャングルで破られながら後方の米人兵士が差向ける銃口を背にして絕對絕命の戰ひを續けてゐる、比島人將兵がこれ程の苦境に陷つてゐる一方マッカーサーはコレヒドル島の地下深く砲火を避けて米軍[illegible]及びその家族と共に夜はダンスに耽り或は美食を貪つてゐたのである、比島人の

犧牲 においてのみ今日まで辛く戰鬪を續けて來たマッカーサー及びその幕僚が壓倒的な日本軍の優勢により愈々絕體絕命の死地に陷つた時、突如として比島軍將兵を前線に放棄したまま濠洲に逃げ去つた事實は彼等の心事の陋劣を示すものである、彼等は新に西南太平洋司令官に任命されたといふ、然も言語に絕する苦難を强いた部下軍隊をそのままにして逃げ去つた將軍が果して濠洲においてどのやうな戰鬪を行ふ事が出來るか容易に想像する事が出來ると思ふ、更に報道によればセーヤー前高等辨務官はその夫人を同伴して既に米國に到着したといふ、これが所謂米國の民主主義的やり口である、彼等は口に比島の防衞を叫び比島人の幸福を稱へながら常に自己の安全のみを圖り最後まで任務を完全に果さうとは考へてゐないのである、如何にその愛する部下が苦しむともこれを顧みず、自分だけは安全地帶に逃避してしまつた、われわれは今この生々しい彼等の行動を見てアメリカの正體をはつきり直視した、彼等の行爲は卑怯と

欺瞞 で貫かれてゐる事實を發見した、マッカーサー及びセーヤーの逃亡は米國の宣傳以外の何物でもない、然しわれわれはこれを單なるアメリカの宣傳として見てゐることは出來ない、何故ならば比島人將兵がこの宣傳の背後にあつて想像に絕する犧牲を拂ひ飢と絕望的な戰鬪に苦しんでゐるからである、比島將兵もやがてはアメリカ人の正體を摑むと共にわれわれ日本軍が如何なる考へをもつて比島に來てゐるかが判るであらう、われわれは比島を米國の壓迫搾取から救出すのが使命なのだ

堂々ラングーンに入城する皇軍部隊（塔はスールパハヤ）

東西から食糧遮斷
英の物資窮乏益々深刻

【ブエノスアイレス十八日發同盟】ロンドン來電によれば日獨兩海軍の東西海上輸送路遮斷により英本土は[illegible]言明した通り今や[illegible]隘路に入りあらゆる物資の不足を來し、先づ食糧制限に次ぐ來る六月一日から更に衣料切符の制限强化を實施することになつた、政府はこの措置が[illegible]の重荷を[illegible]と稱してゐるが、眞の原因は船腹不足による輸入減少にあるものと見られ、しかしてＵＰ電によれば英國では船員の乘船を拒否するもの續出し最近三百名の船員が[illegible]の不滿を理由として一齊に下船したと傳へられ、彼等は「船中の食物は犬にも劣る」と稱してゐるが、實際は危險を恐れてのことである、かくて英國は船腹不足に加ふるに乘員のストライキのため益々物資缺乏の不安が深刻化した

敵は國際法無視
帝國對處策を決定

【東京發同盟】大東亞戰爭開始以來米英等敵國が採りつつある戰爭方法及び措置は從來の國際法規及び慣例を無視し[illegible]なる方法を採用し、且つ發生する事態に[illegible]行動してゐることは明白な事實で、今次歐洲戰爭に於いても我方の問合せに對し英國は「ロンドン宣言」を適用する意向を有せず、[illegible]「ロンドン宣言は單に國際法の原則に從ふ宣言に過ぎない」旨の囘答をなすが[illegible]帝國政府は斯る敵國の措置に鑑み敵國が採用する法規が正鵠でも甚だしき不利を忍んでもこれに固執し獨り遵守する謂れなしとし今般帝國海軍は敵國の措置に對應すべく「大正三年八月制定の海戰法規の一部の規定と異れる規定を適用するの件」を制定、二十日附官報を以つて公布嶋田海相は[illegible]した、一方帝國政府はこの旨諸外國（敵國には中立國を通じて）に通報した

智利大統領就任式に山縣公使を參列

【東京發同盟】去る二月一日チリー國新大統領に當選せるファン・アントニオ・リオスの就任式は來る四月二日サンチヤゴで擧行されるが帝國政府は日、智兩國間の親善友好關係に鑑み新大統領就任式にチリー國駐箚山縣公使を特派大使として參列せしめることとなり、この旨二十日午後四時半外務省より發表された

印度各派動く クリップス訪印

【リスボン十九日發同盟】ロイター通信ボンベイ電によれば英國政府の提案を携行せるスタッフォード・クリップスの到着が近づくにつれ印度各派の動きは俄に活潑化しつつあり、各派領袖は既に三月廿六日以後においてそれ〴〵クリップスと會見すべき旨の招請を受けてゐる、ワルダにある國民會議派の本部ではクリップスと會見のため四名乃至六名の代表を派遣するやう要請されたのに對し同派幹部會は國民會議派議長アザットのみが會見することを受諾したが、おそらくクリップスの希望に基きガンヂー、ネールの兩巨頭を始め國民會議派幹部ラジャ・ゴパラ・チャリア１等の同派領袖も續々會見することにならう、一方全印回教徒聯盟總裁ジンナーはクリップスとの會見に招かれたかどうか言明することを拒絕した、又ヒンヅー・マハ・バの總主サバルカルは右招請を受けて居り獨立勞働黨總主アンベドカー博士等も招かれてゐる、なほベンジャブ、ベンガル兩州の知事、シカンデル・ヤトカン及びアヅル・ルフックも同樣クリップスと會見の豫定である

翼政支部會員決定
合計七百四十二名

【東京發同盟】翼賛政治體制協議會は二十日の總會に於て大東亞戰爭完遂のための[illegible]翼賛議會確立を目標とする[illegible]全國支部會員を決定（東京及び沖繩は未定）したが、この支部會員も支部長と同樣立候補せざることを條件として[illegible]識見人望を有する各界代表者の中から銓衡したものである、而して支部會員は[illegible]、市町村長、[illegible]など各階層から選拔されてゐるが、大政翼賛會及び大日本翼賛壯年團關係者の參加が斷然多く總數過半數を占めてゐることは翼賛選擧の性格を決定的ならしめたものとして極めて注目される、二十日決定した一道二府四十二縣の支部會員總數は七百四十二名で[illegible]も二十二日までには決定される豫定で、これを以て翼賛政治體制協議會の[illegible]

殘餘の支部長決定

【東京發同盟】翼賛政治體制協議會は去る十八日一道二府四十縣の支部長を決定發表したが更に二十日午後一時より支部結成特別委員會、同三時より總會を開いて東京、山梨、兵庫三府縣の支部長並びに沖繩を除く一道三府四十二縣の支部會員を決定發表した、殘餘の沖繩の支部長と會員は一兩日中に決定の上豫定通り二十二日全國支部長會議を招集本部の方針を指示して適正候補者の銓衡に着手する筈である

支部長 東京府 平生釟三郎
同 山梨縣 名取忠愛
同 兵庫縣 川西清兵衞

[illegible]適正候補者の銓衡並びに推薦[illegible]が全國的に展開される譯であるが推薦候補者は各選擧區とも定員一杯とする筈であり各道府縣支部が如何なる人物を推薦するか極めて注目されてゐる

四月一日臨時常會

【東京發同盟】來る四月三十日の總選擧を期して清新强力なる翼賛議會の確立に銃後一億國民の[illegible]協力を求めるため政府及び大政翼賛會では來る四月一日全國一齊に臨時常會を開催することに決定した、當日は午後七時四十分から二十分間ＡＫから[illegible]放送が行はれ、まづ湯澤內相が挨拶を述べ次いで[illegible]に關する講演があり、次いで[illegible]が吉川英治氏に依頼作成した[illegible]及び五箇條を朗讀する事となつてゐる

英語本位を一掃し
日本語南進を開始す

【東京發同盟】赫々たる戰果に呼應する新文化の建設も着々進捗し昭南港を始めマニラ、香港などわが南方新占領地には早くも建設の[illegible]高らかに奏でられてゐるが文化建設はまづ言葉からと文部省では官民各方面の權威を網羅して「海外日本語普及協議會」を結成し南方占領地への日本語普及の具體案に關し屢々懇談會を行つたが、近く英語に代るべき日本語の普及案を得たのでいよ〳〵近く[illegible]を開始することとなつた、即ち南方住民に日本語を普及させるには今のままでは殆ど不可能なので緊急措置として、あなた、わたし、あれ、それ、などごく簡單な日常會話用の三百語及び「お早うございます」「これはなんです」など最も頻繁に使用されてゐる數百語を選びこれを小册子として南方各方面へ配付するが、文字は原則として假名とし「山」「川」など簡單な漢字はそのまま採り入れることになつてをり、これら簡單な日本語が或程度普及して後第二段の措置として、さきに文部省で制定された常用漢字千二百語の普及を圖るはずである、なほ從來の英語本位の對外册子をは既にタイ國に對してカオ・ペープ・タワンオーク（東亞畫報）ペープ・ジニップン（日本畫報）比島へはヒリッピン・ニッポンなどをその地方の使用語で發行し、南方諸民族に對してはアラビヤ語、マレー語併用の[illegible]、タガログ語の[illegible]などを配布したが近くマレー語[illegible]の南方へ[illegible]する外、日本、佛、泰、マレー各語の[illegible]を全占領地域に送り日本語の普及と共に正しい日本文化の[illegible]を新しい同胞に認識せしめることとなつた

北山助教授榮轉

【東京發同盟】文部省辭令（二十日）

任京城帝國大學敎授（二）臺北帝國大學助敎授 北山富久二郎

米スティルウィル 蔣軍師團長に就任

【リスボン十九日發同盟】ロイター通信ワシントン電によれば米國陸軍省は十九日さきに重慶軍參謀長に任命されたスティルウェル米國陸軍中將は蔣介石の要請により目下ビルマにおいて英軍と共同作戰中の重慶軍第五、第六兩師團の指揮官に就任した旨發表した

重慶の市民兢々
爆擊シーズン目睫に迫り

【上海二十日發同盟】重慶來電によれば四川特有の霧季が晴れる五月より九月に亙つて[illegible]たる日本軍の[illegible]シーズンが今年も目睫に迫り市民は戰々兢々としてゐるが、重慶政府はこれにより少なくとも重慶の人口は七十萬より五十萬に[illegible]見込である、また[illegible]となつてゐる

人事

▲林迪夫氏（府金融課[illegible]）臨時金融法令施行打合せの爲め近く上京▲荒木正次郎氏（[illegible]）近く上京▲石田[illegible]氏（[illegible]）二十日來臺▲湯川元臣氏（[illegible]）二十日來臺（[illegible]）

振ふ食慾に タカヂアスターゼ
三共 SANKYO
30錠 .40 14瓦 .85 ●地區を除く
東京市日本橋區室町 三共株式會社

示せ！健康の底力
胃腸・榮養不良
虛弱體質・脚氣
一二〇錠 一圓〇五錢
四〇〇錠 二圓六十錢
[illegible]
[illegible]井藥品研究所

大法輪 三月號
臨濟錄提唱
禪は名利脫却の修行 竹林[illegible]
香港の思ひ出
眞如法親王と昭南島附近
江南の旅
[illegible]
大法輪閣

財政學の展開 慶應大學敎授 永田清著 新刊 A5判上製五〇四頁 價四・八〇 送・二三
今や財政學は凡ゆる意味でその理論的擴充を必要とする。財政社會學政治經濟學は何れもこの自己反省を示すものであるが、著者はこれらの批判と最近の財政事實の分析とから財政の本質を確立し、經濟理論としての將來を樹立する。

政治經濟學の方法 東京商大助敎授 板垣與一著 新刊 A5判上製四九〇頁 價四・八〇 送・二三
今日に於る經濟學の混亂が一にその方法論的未成熟にありとする著者が初めて世に問ふ大作であり、今後の政治經濟學がもつべき共通の地盤を確立し眞に轉換期の經濟學に應はしい理論的內容を與へんとする逞しき意欲の結晶である。

太平洋の民族＝政治學 平野義太郎 清野謙次 合著 新刊 A5判上製五四二頁 價五・〇〇 送・二三
大東亞戰爭の展開は太平洋の諸問題を可能から現實へ飛躍せしめた。この歷史的エポックに當り、太平洋諸民族の政治的經濟的狀態及びその生活環境を實地踏査と高い學術的理念を以て分析した本書は、示唆するところ多大であらう。

日本評論社 東京[illegible] 振替東京一六一番

佛印の鑛產資源 滿鐵調查役 工・法學士 渡邊源一郎著 ¥3.80 〒.20
世に東亞の資源を語る者は多い。しかし鑛產資源を的確に語るには、專門の知識と特別の經驗を要する。本書の著者は鑛山學專攻の士、先に[illegible]の結果を[illegible]佛印滯在一ケ年に及びし人。本書は其際の實地調査の結果を[illegible]資料により整理したるもの。世の類書と異り、專門家の信頼して參考となし得る確實な文獻である。 新刊

蘭印統計書（一九四〇年版） 第四版 出來
蘭印中央統計局編 大江恒太郎 中原善男 譯 A5 一五五頁 定價三・五〇 〒16
蘭印政府が國外搬出を禁止せる蘭印の政治・經濟・社會・文化等各般の生活に關する正確なる最新資料の全部。統計は全部原本のまま複刻されてゐる。

ヒトラー「マイン・カンプ」研究
石川準十郎著 第一・第二分冊增刷出來★各冊 B6判 一・五〇 〒16
[illegible]
第三分冊・三月下旬發行★

國際日本協會 東京市麴町區內幸町 振替東京二四〇二四番

中央公論社 東京丸ビル五階 振替東京三四番
日本中小工業研究 小宮山琢二 ￥2.80 〒.14
日本戰時經濟論 日本戰時經濟研究會 ￥3.80 〒.14
對英封鎖論 石原莞爾監修 戰爭叢書 ￥1.50 〒.14
針線餘事 森田たま 隨筆集 ￥2.00 〒.14
バルザックの世界 杉山英樹
幸田露伴・柳田泉
北村透谷・舟橋聖一

社說

商業新道德の確立を期せ

商業奉公團の結成と意義

一

大東亞戰爭下、國內物資の整備強化は當面の重大問題であるが、戰時中國民生活の安定こそは、[illegible]者のもつとも大いなる關心を拂ふところでなければならぬ。但し、ここにいふ國民生活の安定といふことは、必しも物資の面のみをいふのではない。戰爭のもたらす必然の局限として、ある種の物資不足に於ては、國民は諦めといふよりは、もつと積極的な意味に於ける"不足の滿足感"すら有つてゐるのである。從つてここにいふ「國民生活の安定」とは寧ろ形而上的心理的なものであつて、例へば現配給機構の不備による物資偏在や特に最近顯著となつた物資不足と利潤減退による一部商人の"役人化"や、いま尚止むところを知らない闇值相場等の、配給機構に携はるものの「精神の貧困」にあることは特に注目しなければならない。

二

特に一部商人の"役人化"による客との喧嘩の相剋に就ては、この際一言を要すると思ふ。無論、[illegible]の如き觀念に於て商人に對することも是正せられねばならぬ點が多々あるであらう。だが、ここに注意しなければならないことは、賣る方では一人や二人の客に賣らなくとも、賣り損ひはあるまいが、一方買ふ側のものにとつては、買ふといふことは必死の問題だといふことである。從つて、買ふものの側からいへばみすみす腐つてゐると思つても、これを買はないでゐることは又との次に賣つてくれないであらうといふ悲しい打算から內心の怒りを押へながら買つて行かねばならないのだ。腐つた野菜、腐つた魚、つかない燐寸はかくて街に氾濫する。これが果して國民生活を安定せしめる所以であらうか。無論これは極端なる一例に過ぎないかもしれない。又つかない燐寸などは寧ろその責は生產者に歸すべきものがあるかもしれない。だが、この頃――賣つてやるのだ、といふ好ましからぬ氣風が漸次商人の一般的な氣風になりつつあることを否むことはできない。そして、その理由を彼等は"儲からぬ"とか"物がない"とかに歸する。これは明らかに、明治以後の資本主義自由主義商業理念の歸結であり、戰時下一億一心の國家要請に副ふ所以でもなく、又商業奉公の趣旨に副ふものでもない。

三

由來我國に於ける商業道德は、その勢力やもすれば諸侯を凌ぎ腐生君子の所謂"大阪の町人怒つて三百諸侯[illegible]るの威あり"といふほどの大いなる勢威を有せる德川時代に於てもつねに「家業」といつて生活の共營をすべて無形の「恩」に報じて「商人なれば商品を[illegible]、利を薄くして信を大切にすべし」といふことが生活信條であり倫理觀であつた。今日の言葉で言へば"營業"とは一種の"奉仕"だつたのだ。然るに明治以後西洋の功利主義的唯物的自由主義思想の直譯的移入によつて、この傳統的商業倫理觀が全面[illegible]され果して利潤の追求、儲けることの外に又道なしといふ恐るべき商人道が確立されるに至つて、美しき傳統の奉仕的商業道德は[illegible]消え去つたのである。だが、いまやその功利的自由主義商業理念も亦他のすべての功利的自由主義的唯物思想とともに揚棄せらるべき新なる歷史の段階に入つたのである。現在配給機構にみられるが如き混亂と頽廢も、いはばその過渡期に於ける新舊理念の摩擦に過ぎないのではあるが、大東亞戰爭といふ建國以來の大戰爭を遂行しつつある時、ただその混亂を現象として見過ることは決して吾等の國民的良心の許すところではない。この意味に於て島民奉公會が率先商業奉公團の組織と指導に乘出し、本島に於ける商業新道德確立のために歷史的第一步を踏出したといふことは、實に意義あることでなければならぬ。切にその適切なる指導を望んで已まない所以である。

督府商工課が

營利主義完全脫却

必需衣料品確保に萬全

業界の劃期的轉換で懇談會開催

纖維製品の[illegible]由來纖維製品の自由仕入が認められることとなつたので本島の關係業者にとつて[illegible]ることとなり、督府に於ても內地の配給機構改正に伴ひ[illegible]配給の合理化を圖るため內地に於てはさきに纖維製品配給消費統制規則を公布、從來の如き自由の取引態度を許さなくなり業者も國家の使命に則り純粹な配給機能化するわけである、此の劃期的業界の轉換に對應し、本島の一般衣料品確保の[illegible]を指定し、此の綜合[illegible]を通して纖維製品の購入配給をなす事とした、斯くて督府の國民必需衣料確保の[illegible]は精[illegible]利本位の取引態度を許さなくなり[illegible]業者も國家的使命に則り純粹な配給機能化するわけである[illegible]

[illegible]の目的達成に萬遺憾なきを期するべく商工課では先づ臺北、臺中、臺南州との共同主催の下に新配給ルートに伴ふ業者の理解[illegible]に資するため日本[illegible]の各地方の[illegible]を[illegible]すべく山本商工課長が出張、臺南市は二十四日いづれも午後一時から兩市に於て（場所未定）官民懇談會を開催する

[illegible]二十日から[illegible]した、[illegible]組合[illegible]として今後の活躍が期待されてゐる、右に關し[illegible]では「二十日[illegible]予定であつたがまだ公文が入つてゐませんので確實なところは判らぬ」と語つた

戰時食糧確保

新竹州生產目標達成へ

第一期作植付[illegible]のため山分[illegible]技師は二十四日より五日間新竹州下へ出張する、同州の今期[illegible]は面積水稻七萬八千六百四十甲、陸稻三百四十一甲、生產目標百十五萬五千七百四十石であり戰時食糧確保のため今期こそはと府、州、郡、街、庄と指導者の一體的努力と相俟ち農民も之に協力同地方は既に[illegible]な植付を開始してゐる

島內必需量確保

新任殖產局鹽他青果係長語る

新竹州[illegible]技師は十九日同課に於て前任者元山氏と事務引繼を了した、同技師は元山氏より三期[illegible]同じく札幌出身である、官界入りは昭和二年、[illegible]務地は主として臺中、臺南兩州の農林課であつたが就中臺中州、[illegible]果[illegible]技師としての六年の經驗が物を云つて今回の榮轉となつたものであらう、同技師に抱負を聽くと抱負と云つて別にない、殊に當業界は北產に[illegible]全面的統制整備をみて居り[illegible]內地に先行してゐる位であるから唯[illegible]の指示に隨つて[illegible]によつて築かれた統制機構に十全の[illegible]を努むるのみである、私が臺中州に勤務してゐた當時から既に本島青果界には强度の統制が實施されてゐたので[illegible]あるが當時の統制は少くとも事度の[illegible]であり[illegible]時下國民生活の安定、即ち戰時必需食糧たる青果類の生產確保と需給の適正化が今日の統制であり其のために先づ設備の整備[illegible]

工業用皮革製品

配給統制要綱發表さる

從來工業用皮革製品の移入は臺灣[illegible]皮革製品移入組合が當つてきたが督府工鑛課では今回島內で[illegible]品と移入製品の配給に一元的統制[illegible]を確立すべく、臺灣皮革[illegible]株式會社をその[illegible]に指定、二十日左の如き工業用皮革製品配給統制要綱を公表した

統制機關　臺灣皮革[illegible]株式會社（以下統制會社と稱す）を本島に於ける物資の配給統制機關とす、但し內地製品の配給に付ては統制會社の指示に基き臺灣工業用皮革製品移入商組合に於て之を行ふものとす

統制物資　左の皮革製品（以下物資と稱す）とす

1パッキング　2ベルト　3紡織用品　4其の他工業用品

需要者　1官需　2民需（イ、特殊民需、臺灣革パッキング製造業組合（ロ）一般民需、其の他一[illegible]

物資の申請　1申請期日、申請期日は前年十一月末日迄に督府に到着する樣申請するものとす　但し昭和十七年度の申請は四月二十日迄に[illegible]提出するものとす）2申請方法（イ）官需、官需は各年度中に必要とする物資を別紙第一號樣式に依り前記期日迄に統制會社を經て總督府に申請す（ロ）特殊民需、臺灣革パッキング製造業組[illegible]

合は其の組合員が各年度內に必要とする物資を取纏め所定第一號樣式に依り（正、副二通）前記期日迄に統制會社を經て督府に申請す、臺灣革パッキング製造組合は毎月五日迄に其の組合員が各[illegible]月中に必要とする物資を取纏め所定第二號樣式に依り（正、副二通）統制會社を經て督府に申請す（ハ）一般民需、需要者は各年度中に必要とする物資を所定第一號樣式に依り（正、副二通）前記期日迄に總督府に申請す、但し需要者中日本皮革統制會社臺灣支店及其の他の關係會社に屬する者は其の所屬する團體に各年度中に必要とする物資を申請す、各團體は之を審查の上所定第二號樣式に依り督府に申請す

物資の割當　1總督府（イ、總督府は毎年又は毎月物資の製造地別、品種別、需要者別割當を[illegible]

定し其の內容を統制會社に通知す、尙內地より移入を要する物資に付ては移入元別需要者別に區分し[illegible]督府は內地製品の製造割當に[illegible]より其の旨を通知し（ロ）督府は[illegible]商工省に通牒す、2統制會社（イ）統制會社は毎年（毎月）[illegible]提出する要あるものに付ては毎月物資の製造地別、品種別、需要者別配付計畫及[illegible]製造品に關する製造計畫を[illegible]督府に提出されたる申請を添へ總督府に提出す（ロ）統制會社は總督府より指示されたる內地製品に關する割當を臺灣工業用皮革製品移入商組合に通知す（ハ）統制會社は總督府より指示されたる臺灣製品の配給割當に基き所定第三號樣式に依る物資割當證明書を作製し之を需要者に送付す、3臺灣工業用皮革製品移入商組合は統制會社より通知されたる內地製品の內地製造元に對し內地側製造[illegible]と連絡[illegible]委託加工に關し[illegible]

其の旨統制[illegible]に連絡す

物資の配給　1臺灣製品、臺灣皮革統制株式會社は物資の製造を完了したるときは第四號樣式の物資配給引渡通知書に依り需要者に通知す、前項の通知に依り需要者より物資の配給引渡の送付ありたるときは臺灣皮革統制株式會社は遲滯なく物資を送付配給す、2內地製品、臺灣工業用皮革製品移入商組合は內地より物資を入荷したるときは總督府の割當決定に基き物資の需要者に對し第五號樣式に依る物資の配給通知を發し其の指定する物資販賣取扱組合員より物資を配給す

物資製造、配給報告　1統制會社は毎月十日迄に其の前月中に於ける原料皮革使用狀況、物資の製造並に配給狀況を總督府に報告す、2臺灣工業用皮革製品移入商組合は毎月五日迄に其の前月中に於ける內地製物資の品種別、需要者別入荷並に配給狀況を統制會社に報告す、3臺灣革パッキング製造業組合は毎月五日迄に其の前月中に於ける組合員別品種別の加工狀況並に需要者に對する品種別、配給狀況を統制會社に報告す

日滿一貫の食糧自給

增產實行共勵委員懇談會で　井野農相訓示

【東京發同盟】決戰下の食糧增產に一年間の勞苦を碎けた食糧增產實行共勵委員全國二十三萬名の內から特に成績顯著な委員百五十名を選んで行はれた共勵委員懇談會は十九日午前九時から農相官邸に開かれ井野農相より

南方共榮圈が開けても食糧問題は依然として樂觀を許さない、日本の農民は飽くまで日滿を通ずる食糧の自給自足を根幹としてがつちり大地に足を下すべきだ

と力強い訓示があり、午後は共勵委員の一年間の努力を慰勞して食事か懇談の發表の後午後四時散會した次は當日の懇談の一部である

西村早信氏（[illegible]縣）私の部落は[illegible]湖岸で土地が非常に低く毎年浸水田地が約百反歩もあるので二百二十反步の田の周圍に十六町の堤防を築き湖水と絶縁する實行計畫を立てたが、計畫が餘りに大きいので當局も危んだ、しかし私はどうしてもこれをやらねば每年國家に多大の損害をかけることになるので縣耕地課の指導で事業に着手した工事が技術的にも難しいので部落人さへ[illegible]も匙を投げかかつたが漸くにして四千袋のセメントを使つて堤防が出來た次に潮害用のポンプで排水にかかつたが水は一晩に夜四寸づつ減少し始めたのでもう成功疑ひなしと挿秧を始め十六人に一反五畝づつ分けてやり八十五反の植付を浸水することが出來御蔭で無肥料で六百五十俵の收穫を擧げた昨年二十二戶の小作は一人殘らず自作となつて立派な農民として更生してゐる、この堤工事は昨年六月の大雨にあつても潮害ポンプの排水だけで十分被害を防ぐことが出來他に浸水しても一角だけは青々と稻が波打つてゐた

米穀局定員增加

七月迄に官制改正

米穀局は事務の擴張に伴ひ、事務分掌規程を改正、食糧管理局としての機構を整備すると共に十七年度豫算で定員の增加を決定した、定員增加に伴ふ官制改正を行ふべく目下準備中であるが、[illegible]

豫算にて通過した增加は技師一名、理事官二名、屬十九名、[illegible]十七名であり米穀局としては食糧問題の重要性に鑑みこれが完璧を期す上から七月頃迄には官制の改正を行ふべく準備を急いで居る

南方から米、砂糖

民需品として芝浦港へ

【東京發同盟】南の幸お米、お砂糖などが去る○○日東京芝浦港に入港した、この船は徵用船で軍用品を現地に運んだ歸り船で主なるのは米、砂糖、豆類、肥料などで、いづれも國民待望のものばかり、これらは民需品として直接我々の臺所へ配給されるもので[illegible]

業務開始

臺銀昭南支店

【東京發本社特電】大東亞戰爭前のシンガポールに於て現地金融に重大なる役割を有してゐた正金、臺銀の兩支店は昭南市の復活と共に[illegible]

無敵海軍の威容視察

張謝恩特派大使橫須賀へ

【橫須賀特電同盟】入京第五日目を迎へた滿洲國謝恩特派大使は二十日阮交通部大臣以下十六名の隨員並びに李駐日滿洲國大使外隨員多數を隨へ午前八時半帝國ホテルを出發、十時十四分橫須賀驛着、驛頭には豐田橫須賀鎭守府長官以下多數の出迎へを受け直ちに鎭守府に入り長官と挨拶を交し[illegible]の案內でわが無敵海軍の威容に接し具さに視察、次いで海軍病院を訪れ傷の勇士を見舞ひ同十一時五十分三笠を見學、隊內、隈なく觀察、日露役に祖國の興亡から[illegible]を救つた當時の海の男士の上に[illegible]せ十二時四十分水交社で海軍主催の午餐會に出席、海相代理平田長官より挨拶あり張大使からわが無敵海軍に對する感謝の挨拶が述べられ日滿兩國の前途を祝し同二時七分發で歸京した

聖戰へ協力の覺悟

午餐會席上海軍精神賞揚

【橫須賀同盟】二十日橫須賀に於ける午餐會席上張大使の挨拶要旨

今次戰爭におけるわが海軍將士の忠勇無雙なる御働きについてはわが國官民の齊しく感歎措く能はざる所で殊にハワイ海戰における特別攻擊隊の壯烈鬼神を哭かしむる偉業は[illegible]のため[illegible]に期せず天皇陛下に一身を捧げ奉る崇高なる御精神については私の感激に禁じ得ざる所であつてまる六日[illegible]開かれた我國參議府會議においてこのことにつき各省[illegible]示し日本精神の眞髓を[illegible]した次第であります、滿洲に於ては[illegible]東亞の自主[illegible]を確立する運動の先驅をなすものであつて今日本海軍の御働きにより東亞解放の運動が[illegible]の仕上げがなされつつあることはわれわれの[illegible]であります

東亞民族にとり最も[illegible]し且つ[illegible]する所であります、わが國は益々國是[illegible]東亞の先進國としてゐた東亞共榮圈の重要構成としての役割を果しつつありますが日本海軍當局におかれては今後一層の御援助を賜はりたく御願ひ申上げますわが國は十二月八日皇帝陛下の御詔書を[illegible]らせられました御詔書の御主旨を體し總力を盡げて東亞建設の聖業に邁進する覺悟であります、殊に[illegible]及び[illegible]については全力を盡してその增産を圖りもつて日本の大東亞及び[illegible]における今後の[illegible]に貢獻せんことを期して居ります

"日本陸軍"に感謝

張特派大使陸軍三長官に答禮

【東京發同盟】張特派大使一行は十九日午後五時半より陸軍三長官合同主催の午餐會に臨み[illegible]、[illegible]、[illegible]、山田教育總監、土肥原軍事參議官[illegible]、木村陸軍次官、田邊參謀次長以下各部局長[illegible]が[illegible]各代表、[illegible]より東條陸相[illegible]の挨拶があり、次いで[illegible]より[illegible]の謝辭、張大使より[illegible]

東條陸相挨拶要旨

思ふに滿洲國は建國十年間國防に政治、經濟、文化その他にその飛躍的發展は實に世界の驚異であるが又日滿一德一心の不可分關係は名實共に緊密の度を加へられてゐる、就中我國と帝國陸軍は殊の外深く日滿防衛の責は益々擧り國防態勢は益々强化せられ大東亞戰爭に當り北邊の[illegible]護り固として[illegible]ることは實に御同慶に堪へざるところであつて、今次戰爭の赫々たる戰果も貴國の物心兩面に亙る御協力御援助が與つて力あることと深く感謝に堪へない次第であります、今後も益々一丸となつて相協力し以て大東亞共榮圈確立の共同目的に向ひ邁進したいと考へる次第であります

張特派大使答辭要旨

わが滿洲國は建國後十年にして世界に比類なき發展を遂げ東亞開放の先驅としてはたまた東亞の先進國としていよいよ重きを加へつつありますがこれ實に滿洲事變以來今日に至るまで日本軍の御支援の賜物であります、今日全世界動亂の渦中にある時わが國が獨立安らかに國民安堵し業に從ふを得ますのは日滿同防衛の誼によりて日本陸軍が北邊を鎭護せらるるためでありわが官民の齊しく感謝に堪へざるところであります、わが國民もまた常に皇軍に[illegible]し全力を擧げてこれに協力しつつあるのであります、今やわが滿洲國は建國十周年を契機として第二期建設に入らんとして居ります、今後日本陸軍の御援助を仰がなければならぬところは一層大なるものありと存じます、今後各方面において御支援の程願ひ上ぐる次第であります

多摩陵に參拜

滿洲建國の慶び御奉告

【東京發同盟】[illegible]張特派大使は[illegible]の大任遂行にも少しの疲れも見せず十九日午前七時四十分李大使、山縣參事官、山本[illegible]官、[illegible]などと共に[illegible]帝國ホテルを出發、多摩陵に參拜大正天皇の御靈前に滿洲建國十周年の慶びを御奉告申上げた後、同九時五十分立川[illegible]陸軍航空技術研究所に立寄り[illegible]研究の現狀を視察して[illegible]一時間に亙り詳細なる說明を聞いて十一時五分横山[illegible]所長の案內で立川飛行機製作所を視察、[illegible]川工場に赴き[illegible]正しい工員の作業振りや[illegible]を見學、最新日本の底力に[illegible]した[illegible]三長官合同午餐會に臨み引續き東京第一陸軍病院並びに陸軍軍醫學校[illegible]帝國ホテルに歸着午後六時から同ホテルで[illegible]を開く

第一陸軍病院慰問

白衣勇士に感謝の言葉

【東京發同盟】滿洲國謝恩特派大使張[illegible]氏は十九日午後四時半東京第一陸軍病院を慰問し白衣の勇士に對し[illegible]感謝の言葉を述べ[illegible]をなし[illegible]第一陸軍病院長[illegible]の案內で[illegible]患者の[illegible]を[illegible]き、この日陸相官邸に於ける[illegible]三長官合同午餐會[illegible]大使及び隨員十八名の一行に亙り病院を訪問、[illegible]陳列された患者[illegible]作の繪畫、五[illegible]人形、染物、竹細工などを[illegible]しつつ[illegible]院中の前川千代治中佐以下[illegible]名が整列大使一行を迎へた、大使は[illegible]

一身を國に捧げられた各位に[illegible]申し上げたい、今後とも專心治療の上一日も早く治癒されるやう祈る

と挨拶を述べ、引續いて[illegible]五十名の[illegible]に移つた、全員の各々つつの自轉車[illegible]に次いで若干[illegible]、[illegible]などに大使は[illegible]拍手から[illegible]するやうにして見入つてゐた、かくて十五分間の[illegible]を終り[illegible]病院を出發、更に[illegible]ホテルに[illegible]

皇軍採油部隊活躍

自噴油井決死の消火作業

【スラバヤ二十日發同盟】スラバヤ市街に接する東南郊外のオノコンモ油田はジャバ屈指の新興大油田地帶で[illegible]の[illegible]を誇つてゐる、スラバヤ市內を貫流するブランタス河を渡るとスラバヤ、パタビヤ[illegible]に沿つて[illegible]がる[illegible]た平原に[illegible]塔の林立するのが見える敵は去る六日皇軍突入寸前[illegible]て大油田の[illegible]にかかつたのだが○○部隊の急進にその餘裕がなく五十餘本の自噴井とポンピング井の內第一號自噴井と貯油タンクに火を放つた、放火された一號自噴井は[illegible]の炎を二十米も噴き上げてゐる、火山の[illegible]だ、この附近三百米以上の[illegible]さで文字通りの[illegible]地獄を現出してゐる、これに[illegible]死の消火作業に當るわが採油部隊と工兵隊勇士の[illegible]しい努力は永久に記錄さるべきものである、記者はこの作業の實況を見ることを許された、先づ土嚢を以て[illegible]、この[illegible]を四日[illegible]して[illegible]十九日に高さ二米、長さ三十六米の正方形の[illegible]が出來上つた、かうしていよいよ消火作業だ、先ポンプ○○臺を[illegible]て坑內給水に[illegible]めた、給水によつて噴油の[illegible]を平均させてこれを押へ、瓦斯と火炎の中斷させるのだ、この作業は[illegible]し、見る見る內に黑煙は止つた、給水ホースは一齊に坑口に向けられホースを[illegible]勇士達は死物狂ひだ、しかし[illegible]な勢ひで噴出する油は[illegible]ため時々ボーンと[illegible]を起してめらめらと炎を[illegible]る、その度に[illegible]が被つた勇士達は油と水の[illegible]の中を[illegible]つかりながら消火器の[illegible]を坑口に投げ込む、風向きが變ると炎は忽ち一面[illegible]に浮いた石油にポッポッと燃え移り、油、[illegible]になつた勇士の作業衣も燃える、それをホースで消し止める、[illegible]く決死の作業が繰けられ炎は小さくなつた、すると兵士は○隊長の命令一下ざんぶと油の濁水の中に入つた、いづれも濁れ鼠となつて大シートを坑口に[illegible]被せるのだ、しかしこれは失敗に終つた、熱のため瓦斯爆發を起し、炎が燃え上つた、再び消火部が投入され、給水が繼けられる、かくて第二回目のシートは見事に成功した、二時間半の決死の[illegible]は[illegible]消し止められたのだ、勇士達は誰も彼も[illegible]の[illegible]に[illegible]れてゐた

主要食糧國內自給

根本方針不變　石井農政局長强調

【東京發同盟】[illegible]石井農政局長は廿日午後七時卅分から二十分間に亙りAKのマイクを通して「主要食糧生產の確保」と題する放送を行ひ、大東亞戰爭の進展に伴ひ南方の[illegible]な資源は漸次わが方の[illegible]に歸する情勢にあるが主要食糧の國內自給の强化が[illegible]るべき根本原則には寸毫も變化なき旨を强調した、放送要旨は次の通り

昨年の米實收高は五千五百八萬七千石と確定したが、この數字は前年實收高に比較して五百七十八萬石卽ち九分五厘の減少で、更に前五ヶ年平均收穫高に比較すれば千七十八萬石卽ち一割六分四厘の減少となつてゐる、斯様に昨年の稻作は天候不良のため非常に減收を見たことは誠に遺憾であるが、農村の皆さんが極力[illegible]に[illegible]意保件と戰ひ非常な努力を拂つたことによつて減收をこの程度に留め得たのであつて衷心感謝に堪へぬ、しかし朝鮮、臺灣の作況は良好でその移入には萬全の措置が講ぜられてゐるから今後の需給には少しも不安はないのである、今や帝國皇軍は敵の重要據點を次々に攻略し大東亞安定の大業は着々として成らんとする狀況において食糧需給の安定を圖ることは絕對の要件であることとは申すまでもなく、殊に廣大なる地域に亙り稀薄なる作戰の遂行されつつある現事態には船舶不足など物資輸送困難で國內における主要食糧の供給を遠く海を距てる地域に依存することは國防上極めて危險である、[illegible]の必要は極めて切なるものがある、大東亞戰爭の進展に伴ひ南方諸地域の[illegible]なる資源は漸次わが方の支配に歸する情勢であるが、主要食糧の國內自給の强化を圖るべき根本原則には些も變化を來さないのである、斯くてわが國の農業及び農村は國民食糧自給の基地としてその使命はますます重きを加へるのであるがこれと不可分の關係においてわが國民の健全なる日本民族人口の源泉たる機能に深い考慮を拂ふことがますます必要と[illegible]つて來たのである、卽ち帝國が東亞共榮圈の中核として指導的地位に立ち日本國民が强靱なる活動力を發揮すべき分野の擴大するに伴ひその源泉たる農村人口を培養することが帝國發展の基礎を固める所以となるのである

日本貿易會結成

泰經濟界首腦者來訪か

【東京發本社特電】バンコックよりの入電によれば大東亞共榮圈建設の進展に呼應するため在泰日本貿易商社四十一社はこの程日泰經濟提携と泰國との物資交流を圓滑ならしめるため在泰日本人貿易會を組織した、會長には[illegible]を推し十八日バンコックで其發會式を擧げた、尙一說には泰國經濟界の首腦者が近く東京を訪問し我が國經濟界首腦者と各方面と大東亞共榮圈の經濟建設に關し日泰兩國の經濟提携につき打合せが行はれるものと觀測してゐる

一部開通の運び

臺南、嘉義工區複線工事

[illegible]線工事は[illegible]的努力の結晶を目ざし着々進捗を[illegible]昭和十三年度より用地の買收、測量、設計を手始めに翌十四年度より本格的工事に着手した彰化臺南間複線工事は昨今々激務する時局による工事用資材、勞務難を克服し着々進捗しつつありその一部が近く完成することになつた、卽ち同複線工事は臺南、嘉義兩區に分ちそれぞれ北進工事中であつたが臺南工區は臺南、永康間が四月一日より開通される、これに引續き嘉義工區は嘉義、牛稠、民雄間が四月一日より開通の運びで[illegible]のところ保線工事多忙のため延期の[illegible]なく四月[illegible]開通の豫定であつたが[illegible]木綿等の[illegible]等工事進捗のため[illegible]通は十一月頃の見込である、この外臺南工區の新市、善化、番子田、林鳳營、新營、後壁間及び嘉義工區の民雄、石龜間は既に土工を完了し線路建設用セメントの入手を俟つて工事は急速に進捗するものと[illegible]狀にある、從つて未完工區間○○軒を殘して彰化、臺南間複線工事は全工程の六割を完成したと云へる、しかしながら諸種の事情より推して豫定された十九年度までの完成は愈[illegible]觀されてをり更に諸物資の高騰に伴ひ工事完成までの所要經費は當初豫算千五百萬圓の五割增が豫想されてゐる

商況（二十日）

株式　東株中心に奔騰す

【東京發同盟】兜町前場況　主要株[illegible]と[illegible]底氣分で新東株中心に一圓[illegible]の[illegible]騰を見せた氣先ながら前途に懸念の[illegible]を許さざるものあり今朝は買氣一服の形となり一部賣方の利喰もあつて部分的に下押したが基調には變化なかつた、卽ち短期新東は百二十二圓四十錢と十錢安に寄付、その後二圓二十錢をつけアト保合裡に推移し結局二圓七十錢と往來相場に終つた、鐘株は[illegible]鋪が遲れ馳せの買に九十錢高となり以下三菱重機、古河電工、日興証、カーボンなどが手高賃で五、七十錢方締り加算株は大幅一服商狀に保合、纖維株は早くも變形人氣となり鐘紡、新鐘紡七、八十錢方軟調を示したが帝人のみは六十錢高と堅調を持續した、その他では日燒瓦が一圓十錢方反落した、が滿洲炭鑛、新滿洲などは四、七十錢方買進まれた、東株は短期新東の一息模様でまた閑散化し親二十錢安、新三十錢安と呆けた

兜町後場況

【東京發同盟】手掛り薄の所へ二日間の休日を控へてゐるため潮待ちに人氣冴えず一般に薄商ひなり小商商狀を呈した、短期新東は百三十二圓四十錢と三十錢方噪りに寄付いたがアト買物薄に鈍く保合、三十一圓九十錢と呆けたが引際また押目買に[illegible]してやや引締り二圓四十錢と小締く引けた長期は滿洲工廠新、小倉鐵、鋼管新日發などは五、八十錢方ホンヤリに對し東亞燒瓦七十錢高と買進まれた、その他に[illegible]三、四十錢程度の小高下に抵付き取引所株は大新四十錢安、東株一圓二十錢安、新一圓十錢安と不味であつた

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東短取組喰合

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]

橫濱生絲後場

[illegible]

日本火災
營業種目　保險
火災　海上　運送　傷害　航空　自動車　信用　森林
本店　東京・日本橋

生活社
回敎と蘭印群島
ストユテルヘイム著　高村東介譯
回敎の知識なくして、蘭印の理解はありえない。本書は、焦眉の蘭印問題を、回敎の社會的狀態に及ぼす影響と關聯せしめて、解說を試み、基本的に注目しつつ、歷史的宗敎的文化的現象を概觀せり。
蘭印最近の經濟政策と外交政策

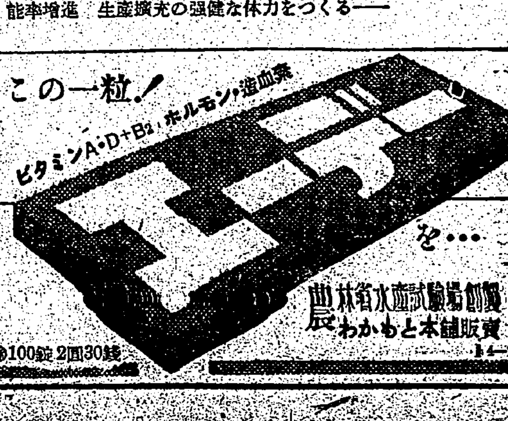
三式錠
胃腸病でやせる人
代理店　株式會社　高橋盛大堂

三共 SANKYO
アドソルビン
下痢の吸着療法
アドソルビンは不快味なく、胃腸管內に於ける有害物質細菌毒素を吸着するの力を一層强化せるものにして、生理的整腸作用を發現し、而も胃消化を阻害せざる特性あり
（適應症）下痢症、食餌中毒、異常醱酵、便祕
（末）一〇〇瓦・三五　五〇〇瓦　一・五〇
（錠）二五〇錠・四五　●地區を除く
東京市日本橋區室町　三共株式會社
臺北市表町一丁目　臺灣三共株式會社

胃腸に
エル
ビオゲン錠
エルビオゲン錠はビタミンB2・B1を豐富に含み、ビタミンD、牛肝エキス、有機酸カルシウム、消化酵素等を配合す。
故に衰弱せる胃腸に活力を與へ、便通を整へ、榮養を良くし、疲勞の恢復に著效あり。
150錠￥1.50　500錠￥3.70
東京・大阪　ライオン製藥株式會社

急性淋疾　慢性淋疾
その他凡ゆる化膿症に
內服による化學療法
ザオキンは、化學療法に於ける有效根基を最も高率に含有してゐるからその効果は極めて迅速である。僅か數日にして止痛止膿し、速かに治癒に導く。尙有害菌及毒にのみ作用し健康細胞や血球に對しては何等の被害なく、從つて副作用の心配はない。
50錠￥1.50　100錠￥2.80　150錠￥4.00　250錠￥6.50
藥店にあり
東京神田錦町三　アルス藥品部
ズルフオンアミド劑の最高規格品
ザオキン

必勝の体强剤
戰場も‥職場も‥‥
疲れを知らず　虛弱・結核・貧血を克服して
能率增進　生產擴充の强健な体力をつくる――
この一粒！
ビタミンA・D＋B2・ホルモン・造血素
を‥‥
農林省水產試驗場創製
わかもと本舖販賣
100錠2圓30錢



偉勲輝くスラバヤ沖海戰

三晝夜に亙る猛襲に 敵聯合艦隊一擧粉碎

無敵艦隊堂々基地に凱旋

【東京特電】〇〇にて森脇（良）阪本海軍報道班員二十日發、スラバヤ沖の海戰に敵の聯合艦隊を撃滅世界を驚倒させ赫々の戰果を大東亜海上に打ち立てたわが海軍無敵艦隊は鹿島相携んで堂々と〇〇基地に凱旋して來た、今大東亜戰爭最初の艦隊海戰、然も[illegible]目前でその海上勢力を一擧に屠り去り世界海戰史上に不滅の燦たる一頁を記録して今ぞ歸港したわが無敵の艦隊は[illegible]の損傷も蒙らず[illegible]の堂々たるその偉容を[illegible]して迎へた報道班員は砲煙の下に戰つた〇〇海軍大佐にスラバヤ沖海戰の生々しい大勝の詳報を聞いた

二月二十七日午前十一時頃ジャバ島スラバヤ附近に上陸しようとするわが輸送船團を敵の主力艦隊が襲撃するとの報をわが偵察機から知らせて來たので、船團護衛の任にあたつたわが〇〇艦は直ちに

敵艦隊を 求めて急行彼我の距離は可成りあつたが六時間にして夕刻五時過ぎ先づ敵の前衛驅逐艦の姿を認めた、大東亜海作戰以來探し求めた敵艦隊が遂に發見だ、敵はわれらの近づくを知らず船團のみに氣をとられてゐたのをまんまと捕捉したのだ、まさに天佑、もう船團には指一本觸れさせない、[illegible]の手並を示すはこの時だと全艦隊初の海戰に士氣は[illegible]と立ち起つた、最初の一彈は唸りも高く[illegible]に飛んだ、わが[illegible]の前にいよいよ海戰が開始された、われの砲彈に[illegible]は早くも煙幕を張つて逃走し始めた、これを逃すまじとわが驅逐艦が[illegible]込んで行く、敵の一艦はわが一艦の[illegible]近くに[illegible]

大型驅逐 艦が先づ傷く

わが主力はこれを[illegible]驅逐艦同士の激戰にまかせて更に前進敵の主力巡洋艦を狙ふ、デ・ロイテルを一番[illegible]

[illegible]

わが猛烈 な[illegible]

[illegible]

敵驅逐艦 も逃走してしまつた、不眠不休で[illegible]

敵の甲巡 一隻が[illegible]

白旗も掲げ ず最後まで[illegible]

驅逐艦に [illegible]

彈藥庫で [illegible]

兵隊さんを桶柑で慰問　[illegible]は去る二十日に[illegible]へ[illegible]一萬三千五百斤を探取、二十日[illegible]司令部に[illegible]一百七十[illegible]つめて[illegible]【寫眞は[illegible]】

燃える銃劍振翳し

寡兵克く 追撃砲陣地奪取

頑敵七十名を芋刺し

【〇〇基地二十日發同盟】[illegible]『燃える銃劍』を振りかざし[illegible]

[illegible]

前進 は敵と[illegible]

勇士 は片つ端から芋刺し[illegible]

[illegible]

遞信、鐵道博物館に 三内親王樣御成り

御興深く御巡覽遊ばさる

【東京電話】照宮、孝宮、順宮三内親王[illegible]には二十日午後一時[illegible]御出門[illegible]

[illegible]

九軍神に集る赤心

女學生から慰問の手紙

[illegible]

"心"を磨く看護助手

大直研修所で婦道錬磨

[illegible]

看護 助手[illegible]

立派 この大和[illegible]

錬成 にとえつた[illegible]

諄々・若人に處世訓

長谷川總督 高校學生に説く

[illegible]

警咳 に[illegible]

藝人 の[illegible]

立派 に[illegible]

米山に判決【[illegible]】[illegible]米山[illegible]懲役八ケ月（求刑一年）[illegible]しがあつた

皇民奉公の歌と舞踊指導會

〇皇民行進曲　〇元氣で御奉公　〇皇民體操
〇奉公をどり　〇外に歌の慰問

日程（各地共午後七時半より）
三月二十一日　[illegible]
二十三日　[illegible]
二十四日　臺北市　公會堂
二十五日　[illegible]
二十六日　[illegible]
二十七日　[illegible]
二十八日　[illegible]
三十日　[illegible]

指導並出演　佐々木章　海原ひろ子　河野達郎　萩原信也

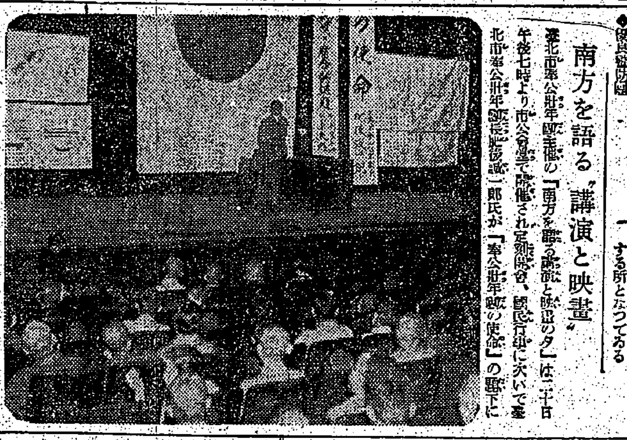
主催　臺灣日日新報社　臺灣總督府情報課

後援　皇民奉公會

百粁強歩錬成會

臺北市近郊で實施

[illegible]



南方を語る"講演と映畫"

[illegible]

譽れの優良警防團

臺中消防組表彰さる

[illegible]

お小遣錢を儉約し

皇軍將兵慰問金 36

本社受付

[illegible]

累計金二十九萬五千三百八十圓六十三錢也

英靈供養法會

[illegible]

高砂族青年を訓練

[illegible]

新竹州下武道大會

[illegible]

彰化防衛團

[illegible]

債券・株式　報國證券時報　富士屋債券　努めよ證券報國

[illegible]

今日の映畫

[illegible]

ラヂオ

[illegible]

案内

[illegible]

第一期營業報告

[illegible]

貸借對照表

[illegible]

金融信託株式會社

[illegible]

臺灣手小荷物運輸

[illegible]

生徒募集

私立開南商業學校
私立開南工業學校
私立臺灣商工學校

[illegible]

株式名義書換停止公告

[illegible]

臺灣茶輸移出統制株式會社

馬來詳細地圖（折疊式 携帶用）

現地渡航用南方資料に是非なくてはならぬ ローマ字地名入り鮮明オフセット十三度刷

發行所 南方圏社

化粧石鹸卸業者ニ公告

[illegible]

臺灣藥粧品石鹸組合

謹出火御見舞 豐原街 老福春藥行 魏杰

謹近火御見舞 豐原街 株式會社 吉豐商行 社長 陳連慶

謹近火御見舞 豐原街 協昌靴店 周凱帆

謹近火御見舞 豐原街 共進商事株式會社

謹近火御見舞 豐原街 三越 呉服店

第三十七回輝く陸軍記念日

大スンダ列島の制壓

海鷲スラバヤ猛爆撃

要衝パレンバン完全占領

特別攻撃隊

アサヒホーム グラフ

本日 明日 於公會堂

父欽儀 [illegible]

男 山田幸治
[illegible] 千枝
[illegible] 完治
[illegible] 早苗
女 松尾秀雄
[illegible] 高原曻四郎
人 馬場憲三郎
[illegible] 本田龜松
代 猪山[illegible]渡

[illegible]

想像以上の極樂島

ウェ島に"日章旗"飜る

港灣施設と港に沿ふ美しい家並

破壊されぬ

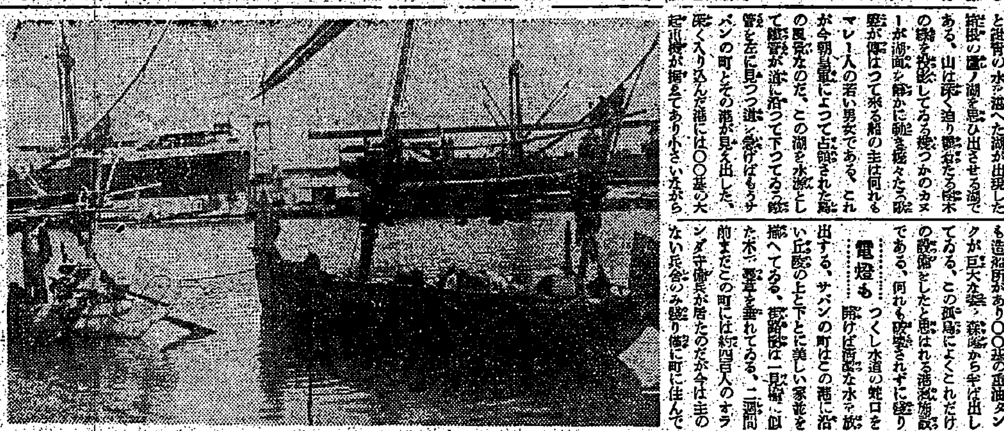
【東京發同盟】〇〇艦上にて十九日發　海軍報道班員發＝北緯六度、東經九十五度十分スマトラの西北端から飛石のやうに浮ぶウエ島ここはスエズの方が近い、この地にも

日章旗 は遂に飜へつたのである、記者は巡艦〇〇に乘り組み十二日同島に敵前上陸直後同島の町サバンに一夜を送つたのであるが海行くも來つる限り[illegible]と共にこの島が想像以上の極樂島であるのに一驚を喫した、部隊の揚陸地點たるサバン背面の入江から椰子茂る砂濱に記者は第一歩を印した、まず驚かされたのは曾つて見たこともない奇怪な蟹が群れてゐることだつた、甲羅は朱と綠の不思議な模樣があり右の鋏だけが異常に發達して然も見事な淡紅色を呈してゐるのである、更に目を濱沿ひの沼に轉ずると丹といはず砂地といはず眞黑い魚が鰭を動かしせつせと泳いでゐる、聊か無氣味な感じである、この沼を渡ると陸から道は次第に

山懷に 入りサバンの町まで續く、島の山は何れも標高四、五百米で名も知れぬ熱帶樹に蔽はれ連らなつてゐる、山道に入ればバナナが枝一ぱいに實り鳳凰樹の眞紅の花が眼に沁みる、試みにバナナの一房を取れば[illegible]美味であつた、この緩やかな道を更に極彩色の鳥が佛法僧の樣な鳴き聲を立てて渡つて行く半時たる道を登りつめ下りにかかると視界は廣がり廣大な綠の芝生に出る最初ゴルフリンクかと思つたがそれは實に飛行場なのだ、到るところに杭が打込まれ櫓が設けられてゐるのは何れもわが飛行場の附近で三人連れのマレー人に行き合ふと敬禮をした後默つて椰子の實を一箇差出した、早速岩角に打ちつけて實を割り中の水をごくごくと呑む、道は更に續きかな

電光形 を描きつつ下つて行くとベンチが道端に据ゑてあるところまで來ると突然眼下に滿々と港灣の水を湛へた湖が出現した[illegible]の西ノ湖を思ひ出させる湖である、山は深く迫り鬱蒼たる樹木の綠を投影してゐる幾つかのカヌーが湖面を靜かに動き縦々たる帆影が陣はつて來る船の主は何れもマレー人の若い男女である、これが今朝皇軍によつて占領された島の風景なのだ、この湖を水源として鐵管が池に沿つて下つてゐる鐵管を左に見つつ道を急げばもうサバンの町とその港が見え出した、深く入り込んだ港には〇〇基の大起重機が据ゑてあり小さいながらも造船所があり〇〇基の重油タンクが巨大な姿を森蔭から半ば出してゐる、この孤島によくこれだけの設備をしたと思はれる港灣施設である、何れも破壊されずに殘り

電燈も つくし水道の蛇口を開けば潤澤な水が放出する、サバンの町はこの港に沿ひ丘陵の上と下とに美しい家並を揃へてゐる、街路樹は[illegible]に似た木が並木を垂れてゐる、二週間前まではこの町には約四百人のオランダ守備兵が居たのだが今は主のない兵舎のみ殘り僅に町に住んでゐた男十七名、女十二名、子供八名のオランダ人が皇軍の手で保護されてゐる、港務部長だといふオランダ人が英語で「一昨日の爆撃は實に凄かつた」といふわが海鷲の爆撃を[illegible]と思ひ込んでゐるらしい「蘭印總督が降伏したぞ」と言へば「初耳だ」と答へ呆れ果てた顔つきである、島は目下雨季で沛然たるスコールが日に數回襲つて來るがスコールがあつた直後でも港內の湖の底に底まで透き通り色々の熱帶魚が手にとるやうに見ることが出來る（寫眞はサバンの港）



ビルマ空中戰に散る

臺南出身の三原中尉

【臺南電話】大東亞戰勃發するや勇躍隊の一員として戰役に參加、更に蘭印、ヒリッピン、米空軍殲滅戰、英印方面の蘭英空軍擊滅戰に敢戰した三原正大中尉は惜しくも大空の華と散つた去る十九日嚴父の臺南家政女學校校長三原邦雄氏に內報があつた、三原中尉は三原校長の長男で臺南一中三年より山口中學に轉じ卒業後陸士に入學、操科を經て航空士官學校に入り飛行技術を修業後〇〇部隊に勤務、〇〇部隊に轉じ大東亞戰勃發するや勇躍出征隊の新鋭戰鬪機を驅つて比島攻略戰に參加、米空軍相手に壯烈な空中戰を行ひその後蘭印の航空兵力殲滅に武勲をたてまる一月一時歸臺、その後再度第一線に出動しビルマ作戰中に名譽の戰死をとげた有望な戰鬪機操縦者である、去る十五日逝いた弟正久君死前に來た手紙には「千早ふり神武の宮に大アジヤー振二振すく哉」の和歌が書かれてあり元氣として文武にたけた義はしい一面を見せてゐる、嚴父の三原校長を自宅に訪へば次の如く語る

小さい時から非常に元氣者で軍人になりたいと云つてゐたのだがそれが順調に行つて今度の大東亞戰に參加出來武勲として空に散つた事は定めし本人も本望だつたでせう、唯未だ戰死の確報が來ないので果して立派な戰死であるかどうかそれ許りが氣掛りです、一月に一寸歸つて來たが家には寄らず長距離電話で私や母や兄弟を電話口に呼出し色々懷しげに家族の聲を聞きその儘飛び出した切りです、或はその時既に死ぬ覺悟で皆にこつそり別れを告げたものと思はれる

誠實勤勉な青年

大東亞戰で戰死の大隈上等兵

臺東廳山[illegible]鹿野村九番戶から出征した大隈正吉上等兵は大東亞戰に參加奮戰中であつたが、過日名譽の戰死を遂げた旨部隊より通知があつた、同上等兵の義兄小林正圀氏は目下[illegible]として勤務してゐるが左の如く語つた

最近元氣でゐるとのたよりを一度受けた事がある、義弟の事をいふのはおかしいが極めて誠實勤勉な青年です、兩親兄弟共に一身は御國に捧げたものと不斷から覺悟してゐるので大東亞戰の華と散つた事を寧ろ喜んでゐます

因みに大隈上等兵は原籍新潟縣中頸城郡吉川村で遺族は母よしのさん（六〇）實兄竹太郎（三〇）夫婦、妹とめさん（二〇）外三人の七人家族である

高雄州下の產業を放送

【高雄電話】高雄州[illegible]部長[illegible]氏は二十日午後六時半から臺南放送局で高雄州下の產業について放送した

重要時局問題

高雄州首腦者懇談

【高雄電話】高雄州では[illegible]二十日午前十時から知事公室で時局懇談會を開催、坂口知事、[illegible]事務官を中心に各部長、[illegible]部長等が列席し重要時局問題に關し種々懇談し午後二時散會した

赤誠の獻金

軍司令部（十九日受）

國防獻金 三〇圓臺北市龍口町二ノ一二日名子千代、六〇圓蓬萊國民學校女學校二十一回卒業生一同及家政科第六回卒業生、一二圓三八錢永樂國民學校六年五年一同、三〇圓淡山國民學校初等科二十二回高等科四回修了生一同、一二九圓二〇錢臺南新化郡新化國民學校職員一同、五〇圓臺南市三分子[illegible]新一郎、一〇〇圓同新町新居節、一〇〇圓同大宮町橋本勇吉、一〇〇圓同大宮町施炳財、二、六〇一圓〇四錢同幸町臺南州畜產組合代表一番ケ瀨伴雄、一〇〇圓同田町山本留吉、二〇〇圓同臺町禾田兎太郎、五〇〇圓同南門町余清山、一〇〇圓同小町臺南市醫師會、計四、一二二圓六二錢

恤兵金 一圓一九錢士林國民學校二十三學級六學年松組一同、二五圓宮前國民學校職員[illegible]外三名、五〇〇圓臺北市表町大林組出張所內大林組林[illegible]、一一〇圓彰化市中區表町代表[illegible]太郎、五〇圓同[illegible]、五〇圓同北門外[illegible]、八一七圓五〇錢彰化[illegible]、二〇九圓九一錢臺中四張犁國民學校初等科六年一同、三〇七圓八四錢臺中北屯四張犁保甲第一同、三七七圓九六錢北屯保甲聯合會一同、計二、四六〇圓二一錢、合計六、三九二圓八三錢

海軍武官府扱

國防獻金 臺北御成町七十一奉公班一同二十九圓

恤兵獻金 大稻國民學校本年度修了生一同五圓、同宮前國民學校六年四組一同二十五圓、臺北武藤カツヨ十圓、御成町十奉公班一同十圓

獻品 蘭陽高女一同（慰問文一五〇通）、臺北表町十三奉公班一同（慰問袋三個）

……十八日扱……

國防獻金 臺北大林組出張所一同、五百圓

恤兵獻金 臺北二六西友會一同十圓、幸町九分區五奉公班一同十八圓、竹東郡[illegible]校五圓、臺北一師女子部卒業生一同百九十五圓、臺北建成町二十五圓、中崙奉公班一同五十圓、御成町七十八奉公班一同十圓、文山茶行一同五百圓、宮前國民學校六年六組一同十五圓二十二錢、新莊郡[illegible]五十圓、新莊郡[illegible]奉公班員一同廿五圓、竹東郡製靴組合一同六十圓、臺北州稅務所一同八十九圓五十錢

獻品 臺北幸町九分區五奉公班一同（慰問文十通）

南方調査機關要望

全島市議大會へ新竹から提案

【新竹電話】彰化に於て開催の全島市議員大會への新竹市よりの提案事項は左の通り決定した

一、本島港灣施設の擴充強化方要望の件

二、南方と臺灣との聯絡につき官民合同の一大調査機關設置方要望の件

尚出席者は宮野、宮川、石井、李、楊、三浦、許の七氏である

餞別を獻金

新竹の看護助手

【新竹電話】[illegible]勤務中であつた新竹州看護助手の內第一班十五名は二十日午前九時二十分國民學校兒童その他萬歲の聲に送られて新竹驛を臺北に向つた、一行の中田萬里子さん（二〇）は餞別に貰つた金十圓を先づ第一の御奉公にと國防獻金に獻金した

彰化郷軍懇談

【彰化電話】郷軍彰化分會では來る二十二日午後二時より溫泉浴場で昭和十七年度[illegible]總會並役員懇談會を開催する

③ 戰捷日本の銃後

世界平和の確立まで！

忘るな・銃後の彈丸慰問袋

積雪未だ解けやらぬ極寒の北支戰線へ、また赤道下炎熱の戰線にある第一線皇軍將兵に對する銃後の感謝は昨日も今日も慰問袋となつてドット發送されてゐる、特に數々の戰果に感激した今日此の頃は兵隊さんへの感謝は一層昂まり家庭班を動員しての慰問袋作製更に職場の乙女が、國民學校のヨイコドモ達が日頃のお小遣を貯へて兵隊さんへ贈る慰問袋を作るのを唯一の樂しみにしてゐる等、戰線を憶ふ[illegible]はあの街に、この巷にもあふれてゐる、そこには平和な銃後の[illegible]が描かれた雜記帳や雜誌、新聞、また大好物のお菓子、罐詰類或はつたない中にも眞心籠つた慰問文、寫眞等々贈る銃後の人々の誠心溢るる熱意が一ぱいつまつたこの慰問袋を手にした勇士はさぞかし大はしやぎで喜んで呉れることだらう銃後國民よ、斷つてはならぬ慰問袋の發送を—兵士へ贈る眞心こめた銃後の彈丸慰問袋を……世界平和の確立まで……

【寫眞は大東亞戰利品展內に設けられた慰問袋相談所の賑ひ】

南方鍬の戰士第一陣

臺南州の農業指導員近く出發

【臺南電話】南方〇〇方面に派遣される臺南州の農業指導員〇〇名は二十日臺南州に集合、臺南神社に參拜、係員より注意を受け新竹郡有村技手引率の下に近く出發する、南方共榮圈の鍬の戰士としての活躍は大いに期待されてゐる

高雄皇奉で書記雇大量募集

【高雄電話】皇民奉公會高雄市支會では書記及び雇を大量募集してゐる

書記　月俸百二十五圓以內、借家料月三十圓以內、臨時手當最高十五圓、他に家族手當

雇　月俸百二十圓以內、借家料月二十四圓以內、臨時手當最高十五圓、他に家族手當

米の目方賣

嘉義市で實施

【嘉義電話】嘉義市米穀配給組合では時局に即應し目方賣と爲すべく過般の役員會で決議、その後計量器の入手に努めた結果註文中の二十臺が今月末には入荷するので四月上旬から實施する事となつた

彰化で志願者訓練

【彰化電話】彰化市奉公壯年團では來る二十五日擧行の一周年記念式[illegible]過去六ヶ月間の錬成に五十餘名の隊員は志願兵志願者として心身共に見違へる程立派に鍛へられたが、最後の仕上げを去る十七日から八卦山で野外演習を行ひ銃劍術や[illegible]、非常呼集に猛烈な訓練を實施し十九日は午前八時より井家隊長列席の下に隊兵分列あり好成績を納めて二十日閉所した

慰問寫眞入賞者

臺中で審査成績發表

【臺中電話】臺中州では過般の國[illegible]であつた大東亞戰第一次[illegible]を作製し陸軍病院に贈つて白衣の勇士を慰問すべく寫眞を募集したところ百五十餘點の應募あり、十九日審査の結果一等[illegible]、二等[illegible]に賞金を授與することとしたが當つた寫眞は全部軍部に納め近く陸軍病院に贈る筈

【頭圍電話】頭圍民風保健振興會では來る二十七日午後七時より頭圍信用組合樓上に於て[illegible]を招き[illegible]を擧行し[illegible]を盛大に擧行した

歌と舞踊

臺中で指導會

【臺中電話】戰時下健全なる國民歌謠並に國民舞踊の指導普及を圖るべく皇奉臺中州支部並に同臺中市支會では共同主催の下に二十五日午後二時から四時半まで同七時半から九時半までの二回に亙り市內明治國民學校講堂にて本社後援の皇民奉公會の歌指導および舞踊の指導を行ふが參會者は奉公會指導者、國民學校職員その他一般となつてゐる

軍神の母校を訪ふ（下）

江田島精神は逞し

憶ひ出の望鄉臺や古鷹山

かくして生きる

これ等江田島の教育は校內の教育のほか、遠漕、遠泳、登山、乘艦旅行、瀬戶內海一周旅行、航空隊派遣など數多くの教育があり、何れも生徒達にとつて在校中の[illegible]である、また毎年五月二十七日の海軍記念日に行ふ宮島までのボートレース、夏季の宮島往復遠泳、紅葉の頃の古鷹山登山競技、寒稽古など皆辛いなかにも愉快な生活を通じて一生忘れ得ぬ樂しい思ひ出となるものばかりである

兵學）校の特殊な教育方針に深い感謝をもつてその傳統的精神を親しく學ばうと江田島を訪れる人々は年々夥しい數にのぼつてゐるが、案內に立つ同校の教官はこの參觀人に對して地理的な說明以外には殆ど說明しない、同校の傳統的精神は說明してわかるものでなく、直接觸れて感ずるより外にないといふのだ、かうして或る雪空の朝、勇ましい寒稽古が行はれてゐる道場を訪れた一參觀人があつた、若者たちの間に交つて白髮の一老人が元氣よく竹刀を揮ひながら負けずに頑張つてゐる姿がこの參觀人の注意を特にひいたので、傍らの教官に尋ねると『あれが校長閣下です』と平然と答へた、これを聞いた參觀人は何かに觸れた心地で、遙々ここまできた甲斐があつたことを喜びながら歸つて行つたとのことである、また[illegible]かかさず六年間來訪した一參觀人はこれ程

時代）の進步と共に遙かに諸施設兵器等の外觀的條件が改良されて行く一方この時勢の變化にも拘はらずこれほど教育の傳統的精神が揺がず一定不變な點もない、と沁々感激したといふことだ、かうした氣持で構內の建物や風景に眺め入ると、その受ける感じはまた格別である、大講堂の裏手の小高い丘の上に天照大神を祀る八方園神社があつてその傍には一望千里の望鄉臺と方向板がある、ここには生徒等が各自の故鄉から遙々持つてきた全國の小石が埋められ、朝な夕なの宮城遙拜ののちこの小石を敲き、方位板によつて故鄉の空に思ひを馳せまた心に悲みの生じた時には父母の顔を思ひ出して再び奮起する懷しい場所となつてゐる、ここから指呼の間に仰げる古鷹山はまた曾つて廣瀨中佐が在校中百回登つて[illegible]を偲んだといふいはれの

秀峰）で、今なほ生徒等の自然の道場として親しまれ、岩佐中佐を始め古野、横山、廣尾の四軍神も昨秋さりげなく母校を訪れ、今世の別れを告げにきた折も最後の思出に生徒等と元氣で登山して行かれたとのことだ、八方園神社からおりて生徒館に入る、机と椅子の一緒になつた自習机、キチンと揃つた本とノート、後ろの壁には[illegible]用の小棚が行儀よく並べられてゐる自習室、[illegible]と並んだ寢室、[illegible]の上に尺ではかつて仕立てたやうにキチンと三つ折に疊まれた毛布が並び、床には塵一つ見當らない清潔さ、これが起床後僅二分でなされた作業かと思へば驚嘆の偉大さに驚くと共に躾といふ字の意味を沁々味はされた、次に白堊の大殿堂、教育參考館を參觀した

日本）はもちろん、東西古今の海戰に關する貴重な參考資料、記念品、寫眞、遺品、生徒等の發明が展示され、生徒等の參考に供されてゐる、更に二階にのぼると中央には武勲に輝く本校出身戰死者氏名が右左一列の壁に麗々と刻まれ、その下の臺には寫眞と共にその名譽が[illegible]と置かれてゐる、これらを恭々しく拜したのち、祈念にしらべてみたが、岩佐中佐以下四軍神の氏名は未だ見當らなかつた、靖國神社に合祀されたのち、改めて記入されるとのことだつた、ふと後ろを振り向くと、そこには[illegible]中佐を始め[illegible]の寫眞やなましい數々の遺品を收めた室であつた、間もなくこの室にはハワイ特別攻擊隊のそれらが陳列されるのであらうと思ふと感慨胸に迫るものがある、感激の涙に打たれて參考館を出ると、はや水平線の彼方に

夕陽）は落ちかかり、五彩に輝く美しい瀬戶の內海からは今しも練習艦が歸港を告げつつ靜かに兵學校正門の棧橋へかへつてくるところであつた（完）

愛の赤道（17）

竹田敏彦

都竹伸一畫

異母兄（二）

『しかも土地の舊家として、あれだけ名聲を誇つてゐる大槻家として、たつた一人の娘を嫁付けるのに、何處でもいいから、ただ嫁げ——と、さういふ譯にはいけませんよ。大槻家は、僕達の家と、千鶴子の家と二軒よりないのです。まして千鶴子はあの通り、僕によくできた淑かな娘で、容貌だつて普通以上です。本家たるうちの誇りをもつて、適當な支度をしてやりさへすれば、相當な處へ嫁付けられると思ふのです。まして、あの年齡であの通り大世帶を立派にやりとげて、一分の暇もない、いかにも行屆いた賢い働き振りは僕のやうな大ざつぱな男にも一々頷いて見えますよ。しかもあれほど皆に輕く扱はれながら、何の不滿もなく淡々としてやつてゐる姿は、何か涙を催すくらゐです。ところが一昨晩でした……』

二郎は、いくらか語氣を鎭めて

『僕が、お父さんの部屋から戻つてくると、お母さんが、千鶴子を前へおいて、ひどく叱言を言つてゐましたよ……何でも、あの晩の夕飯に、壽司を盛つてきた[illegible]の鉢を、誤つて千鶴子が破つたんださうです。器物を毀すといふことは、わけて物資の大切な今日、それは慎むべきことです。だから一通りの注意をするのは、これは家の躾として當然です。しかし、その時のお母さんの叱言は、躾でなく、飽くまで問責でした。こんな立派な器物は、今時いくら出しても買へない——これを千鶴子を責めて、素直に謝つてゐる千鶴子をたうとう泣かせてしまつたんです僕は、見てゐられなくなつて、たうとう言ひましたよ。お母さん、叱言は止しなさい。破れた瀬戶物は、叱言では直りませんよ。それよりもう一人、女中をおいたら何うです——餘計なことだと思つたが、さう言ひました。第一あの大世帶の上に、あの日は僕の久し振りの歸省で、出迎へやその他、いろいろと手をとりました。おまけに用もない強子なんて、[illegible]までが飛込んできて、お手傳ひはおろか、食後は紅茶がほしい、果物はないかなんて、まるで千鶴子を女中のやうにこき使ふので、千鶴子は一人で舞手古舞してゐましたよ、あれで、粗相がなければ神樣でせう。僕はさう云ひたかつたのです……あの娘をもつと何とかしてやらないでは、世間からお母さんが指彈されるばかりでなく、お父さんまで笑はれますよ。いやお父さんに代る兄さんが、笑はれます。どうでせう、今夜でも僕は腰を据えて、お母さんに談判しやうと思ふんです。兄さんも一緒に應援してくれませんか』

二郎は、鋭ぎすやうに云つたが、恭輔は、案外冷かに、

『いや、それはお前に言はれるまでもないことだが……』

一瞬語を切つたが、やがて、

『しかし、僕の立場も考へてもらひたいんだよ。そこが、お前と僕の、立場の相違なんだよ』

『お母さんが、義理だから、と仰有るんでせう……』

『……』

『しかし、千鶴子は、大槻家の娘ぢやありませんか。さういふ道理を越えた感情は、却つてお母さんに、親切を缺くことになりませんか』

『ところが、こんなことをお前に言ふのは辛いが、お母さんの氣の強さはお前も知つてゐる通りだからね。さはらぬ神に祟りなしと、まあ、僕も遠慮してゐるんだよ』

恭輔は皮肉な苦笑ひを見せた。

『僕は、そこを兄さんに、うまく舵をとつてもらひたいんです。やがて兄さんも家の戶主ですからね僕はいくらでも、兄さんを支持しますよ』

二郎は云つたが

『だから、僕は、相談などはしたくないんだよ。ほんとならこの家は、お前に繼いでもらつた方がいいんだが……』

『兄さん、何を云ふんです』

二郎の語色が變つた。

レートクレーム
日本女性のお肌のまもり！

劇務に耐へて御奉公
錠劑 わかもと
胃腸に 榮養に 疲勞に

馬來語 比律賓語 タガログ語
會話・日曜教授
【規則送呈郵券三錢】戰時下の日曜を活用せよ！
東京市[illegible]二ノ四 興南學院 南方語日曜會話會

地球鉛筆
製図用鉛筆ゴシ生命八
特許 電氣 [illegible]

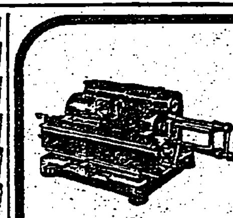
目黑 高等無線工學校
校長 海軍中將 上田良武　學監 元遞信技師 佐伯美津留
▲專門部 晝間 技術科 通信科（中學・甲種實業卒…二ケ年）
▲普通部 夜間 普通科（高小卒…三ケ年）高等科（中卒…一ケ年）
▲選科 給費生 ◎學則要三錢（[illegible]）
▲所在地 東京市目黑區上目黑二丁目 電話澁谷三三二四番

外交時報 三月中旬號（定價六十錢 郵送料二錢）
米國反省の秋…半澤玉城
共榮圈指導原則…鈴木憲久
英帝國は何處へ…西澤英一
共榮圈への一見解…村山公三
大地域的指導國家…杉森孝次郎
米侵略の經濟背景…松井七郎
東亞戰と獨ソ戰線…中山貞雄
ソ聯の應戰經濟力…平竹傳三
汪精衞主義の確立…松本鎗吉
兩と元と圓…德永清行
ナヴィサート・システム…高梨正夫
大東亞戰爭詳史（六）…本誌編輯部
國際外交半月日誌…本社調査局
東京丸ノ內仲五號館 振替東京五一八六八 外交時報社

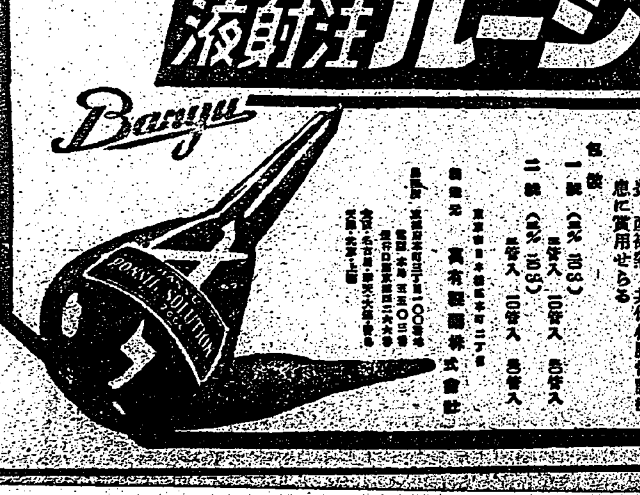
認可 東京高等第一無線工科學校
●晝夜間部 無線技術者・通信士養成
●資格 高等科（技術部 中四卒以上 通信部 中三了以上）普通科（一年高小卒 二年中二了）
東京芝區三田四ノ二（省線田町・市電）規則書共三分（[illegible]）

新制電氣講義
校外生募集
今や日本は東亞共榮圈確立に青年電氣技術者を待つこと切なり、地方青年諸君は三十余年の經驗を有する本校獨特の仕組による將來の通信教授たる此の新制の電氣講義により速に電氣技術者となり奉公せられよ。毎月一卷、一年半卒業
四月一日新學期開始
入學案內進呈
東京神田錦町二 電機學校 振替東京一二一四八

文部省認定指定 京都市 兩洋中學
訓育徹底・教授獨特・斷然他ニ類例ナシ
本島名士子弟二百餘名在學シ本島職員監督
一・二・三・四學年各若干名 學則進呈
生徒募集
▲試驗 臺北 四月六日 新竹 四月七日 北斗 四月八日 臺南 四月九日
△申込所 臺北元園町一〇番地 東輝彥 教諭文學士 陳有諒


・カタログ贈呈・
正確な計算・これが凡ゆる計畫の根源です。×＋÷－どんなに煩雜な計算も國產タイガーの優秀な機能によつてのみ正確に而かも極めて簡便迅速に處理されて行きます。
タイガー計算器
タイガー計算器販賣株式會社臺灣出張所
臺北市本町一丁目一〇（電話2335・2888）
（本社…東京市京橋區銀座西二ノ一）

廿一日より廿五日迄
花井蘭子主演・清川莊司・[illegible]
さつまいも太平記
素晴しき金鑛
發育の力
入場料[illegible]四〇錢
第二世界館


淋疾・丹毒・敗血性疾患治療劑
靜脈用 ポンジール 注射液
Banyu
スルフォンアミド劑
靜脈注射液の嚆矢!!
本劑の出現はスルフォンアミド療法の一新紀元を劃せり
特長
一、スルフォンアミド劑の効果を最も直接的ならしむ
一、一回〇・六瓦－一・〇瓦の大量を靜脈內に注入し得衝擊療法を正確に遂行するに最適なり
一、應用範圍の廣汎なるは內服スルフォンアミド劑に同じ、殊に急・慢性尿路疾患、丹毒、敗血症、中耳炎、膀胱炎、腎盂炎、產褥熱、其他化膿性諸疾患に賞用せらる
包裝
一號（五% 10cc）三管入 10管入 50管入
二號（10% 10cc）三管入 10管入 50管入
發賣元 萬有製藥株式會社

子供のビタミンA.D劑
學校で奬める
子供の榮養劑
弱いお子樣程藥を召上らないものです。然しお子樣が好んで服まれるからと言つて、實際に効果のないものではなんにもなりません。糖衣ビオスゼリーはどんな藥嫌ひなお子樣でも喜んで召上る素晴らしくおいしく然もビタミン含有量が國際單位で明記してある正確な強力肝油製劑です。弱いお子樣、何をたべても肥らぬお子樣、一生の健康を左右する發育期にある幼兒方へ是非お與へ下さい。
一粒のビタミン含有量 A 五〇〇〇國際單位 D 一〇〇〇國際單位
葛原工業所藥品部 東京市下谷區竹町一二一
臺灣代理店 臺北市本町 勝田商店藥品部
糖衣 ビオスゼリー